

・ 公的年金等支払報告書（単票形式） 項番対応図

公的年金等支払報告書(個人別明細書)

		※種 別	※税理番号	※										
支払を受ける者	区分	個人番号 45												
	住所	16												
	(フリガナ)	15												
	氏名	生年月日	17 年 18 月 19 日											
区分	支 払 合 額		源 泉 徴 収 税 額											
所得税法第203条の3第1号・第4号適用分	20 円		40 円											
所得税法第203条の3第2号・第5号適用分	21		41											
所得税法第203条の3第3号・第6号適用分	22		42											
所得税法第203条の3第7号適用分	23		43											
本 人	控除対象扶養親族の数		障害者の数											
特別障害者	その他の障害者	ひとり親	寡婦	一般	老人	特定	老人	その他	16歳未満の養親族の数	特別	その他	非居住者である者の数	社会保険料の額	
24	25	26	27	29	31	32 人	33 人	34 人	44 人	35 人	36 人	37 人	66 人	38 円
源泉控除対象者				控除対象扶養親族				16歳未満の扶養親族						
(フリガナ)	46		区分	居住者の合計所得	(フリガナ)	48		区分	(フリガナ)	52		区分		
氏名	47		61	57 円	氏名	49		62	氏名	53		64		
個人番号	47		38万円以下	58	個人番号	49			個人番号	53				
(摘要)	56		60	67	(フリガナ)	50		区分	(フリガナ)	54		区分		
	68				氏名	51		63	氏名	55		65		
					個人番号	51			個人番号	55				
支 払 者	法人番号													
	所在地													
	名称											電話番号		
												(修正前支払金額 69)		

第十七号の二様式別表（用紙日本産業規格A6）（第十条関係）「別紙一の二十九」

注：税法改正等により様式が変更される可能性があります。

・データ入力指示書（公的年金等支払報告書：総括表）

項番	名 称	詳 細
18 14	指定番号	<p>『支払者』を確認し、いずれかの指定番号を入力する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「0003762570」を入力する <ul style="list-style-type: none"> ・ 国家公務員共済組合連合会 ・ 地方職員共済組合 ・ 地方職員共済組合団体共済部 ・ 東京都職員共済組合 ・ 公立学校共済組合 ・ 警察共済組合 ・ 日本私立学校振興・共済事業団 ・ 厚生労働大臣（農林） ・ 全国市町村共済組合連合会 ・ 厚生労働大臣 ● 「9500178776」を入力する 上記以外の支払者すべて

・データ入力指示書（公的年金等支払報告書：個人別明細書）

項番	名 称	詳 細																																
9 10 11 12	資料番号	イメージデータのファイル名（拡張子を除く20桁）を入力する																																
20 21 22 23	支払金額1 支払金額2 支払金額3 支払金額4	支払金額欄が1つしかない場合（支払金額が1～4に分かれていない場合）は、支払金額1に入力する																																
29 31	控配_有 控配_老配有	<p>源泉控除対象配偶者の一般・老人は以下のように入力する</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">一 般</td> <td style="text-align: center;">老 人</td> <td style="text-align: center;">一 般</td> <td style="text-align: center;">老 人</td> <td style="text-align: center;">一 般</td> <td style="text-align: center;">老 人</td> <td style="text-align: center;">一 般</td> <td style="text-align: center;">老 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table> <p>29控配_有 1 未入力 未入力 1</p> <p>31控配_老配有 未入力 1 未入力 1</p> <p style="text-align: right;">（データ入力連絡表に記載）</p> <p>旧様式などで控除対象配偶者の有・無がある場合は以下のように入力する</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">有</td> <td style="text-align: center;">無</td> <td style="text-align: center;">有</td> <td style="text-align: center;">無</td> <td style="text-align: center;">有</td> <td style="text-align: center;">無</td> <td style="text-align: center;">有</td> <td style="text-align: center;">無</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table> <p>29控配_有 1 未入力 未入力 1</p> <p style="text-align: right;">（データ入力連絡表に記載）</p>	一 般	老 人	一 般	老 人	一 般	老 人	一 般	老 人	○			○			○	○	有	無	有	無	有	無	有	無	○			○			○	○
一 般	老 人	一 般	老 人	一 般	老 人	一 般	老 人																											
○			○			○	○																											
有	無	有	無	有	無	有	無																											
○			○			○	○																											
35	同居特別障害数	<p>特別障害者の数に内書がある場合に入力する</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th colspan="2">障害者の数</th> </tr> <tr> <th>特別</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">内 1</td> <td style="text-align: center;">人 1</td> </tr> </table> <p>旧様式などで特別障害者の数に（ ）括弧書きがある場合も入力する</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th colspan="2">障害者の数</th> <th colspan="2">障害者の数</th> </tr> <tr> <th>特別</th> <th>その他</th> <th>特別</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(うち同居)</td> <td style="text-align: center;">その他</td> <td style="text-align: center;">特別</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 人 (内 1 人)</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">(1) 人 1</td> <td style="text-align: center;">人</td> </tr> </table> <p>旧様式などで摘要欄に項目名と人数を丸囲みしてある場合も入力する</p>	障害者の数		特別	その他	内 1	人 1	障害者の数		障害者の数		特別	その他	特別	その他	(うち同居)	その他	特別	その他	1 人 (内 1 人)	人	(1) 人 1	人										
障害者の数																																		
特別	その他																																	
内 1	人 1																																	
障害者の数		障害者の数																																
特別	その他	特別	その他																															
(うち同居)	その他	特別	その他																															
1 人 (内 1 人)	人	(1) 人 1	人																															
44	年少扶養	旧様式などで摘要欄に項目名と人数を丸囲みしてある場合も入力する																																
57	配偶者の合計所得	配偶者の合計所得金額を入力する																																
58	配偶者の合計所得 _58万円以下	“*”（アスタリスク）、“O”（マル）、“★”（ホシ）、“※”（コメジルシ）など、記載があった場合は「1」を入力する。何も記載されていない場合は、「0」（ゼロ）を入力する。																																
		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">(摘要) (退)浜松 花子 S.50.1.1</td> <td style="width: 40%;">氏名の記載があり、退職所得のある配偶者_親族である旨の記載がある ※氏名との順序は問わない</td> <td style="width: 30%;">退職所得のある配偶者_親族区分一「1」</td> </tr> </table>	(摘要) (退)浜松 花子 S.50.1.1	氏名の記載があり、退職所得のある配偶者_親族である旨の記載がある ※氏名との順序は問わない	退職所得のある配偶者_親族区分一「1」																													
(摘要) (退)浜松 花子 S.50.1.1	氏名の記載があり、退職所得のある配偶者_親族である旨の記載がある ※氏名との順序は問わない	退職所得のある配偶者_親族区分一「1」																																

項番	名 称	詳 細					
60	退職所得のある配偶者_親族区分	(摘要) (退職)浜松 花子		氏名の記載があり、退職所得のある配偶者_親族である旨の記載がある ※氏名との順序は問わない	退職所得のある配偶者_親族区分→「1」		
		摘要欄以外のところに記載があった場合は入力せずに疑義へ					
61	控除対象配偶者_非居住区分	(源泉・特別)控除対象配偶者	フリガ	ハママツ ハナコ	○	控除対象配偶者又は配偶者特別控除の対象となる配偶者の区分に"○"の記載がある場合→「01」	
		氏名	浜松 花子				
62	扶養1_非居住区分	(源泉・特別)控除対象配偶者	フリガ	ハママツ ハナコ	01 02 03 04	控除対象配偶者又は配偶者特別控除の対象となる配偶者の区分に「01～04」の記載がある場合→「01」 上記以外の記載もしくは記載がない場合→「00」	
		氏名	浜松 一子				
63	扶養2_非居住区分	扶養親対象	1	フリガ	ハママツ ハナコ	○	控除対象扶養親族の区分に"○"の記載がある場合→「01」 上記以外の記載もしくは記載がない場合→「00」
		氏名	浜松 一子				
64	年少扶養1_非居住区分	扶養親対象	2	フリガ	ハママツ ハナコ	01 02 03 04	控除対象扶養親族の区分に「01～04」の記載がある場合→「01～04」 それ以外の場合→「00」
		氏名	浜松 一子				
64	年少扶養1_非居住区分	満16歳未満	1	フリガ	ハママツ カズオ	01 02 03 04	16歳未満の扶養親族の区分に「01～04」の記載がある場合→「01」 上記以外の記載もしくは記載がない場合→「00」
		氏名	浜松 一男				
64	年少扶養1_非居住区分	満16歳の扶養親	1	フリガ	ハママツ カズオ	○	16歳未満の扶養親族の区分に"○"の記載がある場合→「01」 記載がない場合→「00」
		氏名	浜松 一男				

項番	名 称	詳 細														
65	年少扶養2_非居住区分	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">満 の 扶 養 親</td> <td rowspan="2">1 6 歳 未 満</td> <td>2</td> <td>フリガ</td> <td>ハママツ カズオ</td> <td>01</td> </tr> <tr> <td></td> <td>氏名</td> <td>浜松 一男</td> <td>02 03 04</td> </tr> </table>				満 の 扶 養 親	1 6 歳 未 満	2	フリガ	ハママツ カズオ	01		氏名	浜松 一男	02 03 04	16歳未満の扶養親族の区分に「01～04」の記載がある場合→「01」 上記以外の記載もしくは記載がない場合→「00」
		満 の 扶 養 親	1 6 歳 未 満	2	フリガ			ハママツ カズオ	01							
	氏名			浜松 一男	02 03 04											
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">満 の 扶 養 親</td> <td rowspan="2">1 6 歳 未 満</td> <td>2</td> <td>フリガ</td> <td>ハママツ カズオ</td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>氏名</td> <td>浜松 一男</td> </tr> </table>				満 の 扶 養 親	1 6 歳 未 満	2	フリガ	ハママツ カズオ	○		氏名	浜松 一男	16歳未満の扶養親族の区分に“○”の記載がある場合→「01」 記載がない場合→「00」	
満 の 扶 養 親	1 6 歳 未 満	2	フリガ	ハママツ カズオ	○											
			氏名	浜松 一男												
66	非居住者親族人数	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。														
	その他	様式が通常とは異なるものの場合、入力する際に項目名を確認して入力する														

《 データ入力連絡表 記載例 》

* 課税資料の原本を確認のうえ、判定不能のものを記載

データ種類: 公的年金等支払報告書

XXXX/XX/XX

No	イメージファイル名	項番	入力結果
1	20260003100212008712.tif	22	123456
2	20260003100212008713.tif	全体	空白
3	20260003100215010127.tif	27	1
4	20260003100215010331.tif	15	ハマツ タロウ
5	20260003100216021974.tif	16~19	3081218
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			

データ入力仕様書

(給与支払報告書)

給与支払報告書入力データ 1レコード 2500バイト

送付票の情報	区分	資料番号	総括表①の情報	総括表レコード
送付票の情報	区分	資料番号	総括表①の情報	個人別明細書の情報
送付票の情報	区分	資料番号	総括表①の情報	個人別明細書の情報
送付票の情報	区分	資料番号	総括表①の情報	個人別明細書の情報
送付票の情報	区分	資料番号	総括表①の情報	個人別明細書の情報
送付票の情報	区分	資料番号	総括表①の情報	個人別明細書の情報
送付票の情報	区分	資料番号	総括表①の情報	個人別明細書の情報
送付票の情報	区分	資料番号	仕切紙の情報	仕切紙レコード
送付票の情報	区分	資料番号	総括表①の情報	個人別明細書の情報
送付票の情報	区分	資料番号	総括表①の情報	個人別明細書の情報
送付票の情報	区分	資料番号	総括表②の情報	総括表レコード
送付票の情報	区分	資料番号	総括表②の情報	個人別明細書の情報
送付票の情報	区分	資料番号	総括表②の情報	個人別明細書の情報
送付票の情報	区分	資料番号	総括表②の情報	個人別明細書の情報
送付票の情報	区分	資料番号	仕切紙の情報	仕切紙レコード
送付票の情報	区分	資料番号	総括表③の情報	総括表レコード
送付票の情報	区分	資料番号	仕切紙の情報	仕切紙レコード
送付票の情報	区分	資料番号	総括表③の情報	個人別明細書の情報
送付票の情報	区分	資料番号	総括表③の情報	個人別明細書の情報
送付票の情報	区分	資料番号	総括表③の情報	個人別明細書の情報

総括表と個人別明細書、仕切紙のレコードレイアウトは異なるがレコード長は 2500 バイトで同一

給与支払報告書（総括表）データ入力ファイル仕様書	作成修正日	版
	2024/10/21	1.6

ファイル名	給報DATA
レコード名	給報総括表
文字コード	SJIS
レコード長	2500Byte

項番	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
1	市区町村CD	数字	6	1	6	「統計に用いる都道府県等の区域を示す標準コード（昭和45年行政管理庁告示第44号）」の該当コードを記録する。	固定「221309」を記録する。
2	送付票_年度	数字	4	7	10	送付票の「年度」、「簿冊番号」、「入力回」、「開始番号」、「終了番号」、「資料区分」を各項目に右詰（前ゼロ）で記録する。	
3	送付票_簿冊番号	数字	5	11	15		
4	送付票_入力回	数字	5	16	20		
5	送付票_開始	数字	6	21	26		
6	送付票_終了	数字	6	27	32		
7	送付票_資料区分	半角	2	33	34		
8	レコード区分	半角	1	35	35	固定「1」を記録する。	
9	資料番号_年度	数字	4	36	39	イメージデータのファイル名（20桁、拡張子を除く）を記録する。	
10	資料番号_簿冊番号	数字	5	40	44		
11	資料番号_入力回	数字	5	45	49		
12	資料番号_番号	数字	6	50	55		
13	分冊区分	数字	1	56	56	固定「0（ゼロ）」を記録する。	
14	受付年月日_年号	数字	1	57	57	明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録する。	
15	受付年月日_年	数字	2	58	59	2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	
16	受付年月日_月	数字	2	60	61	同上	
17	受付年月日_日	数字	2	62	63	同上	
18	指定番号	数字	12	64	75	指定番号を右詰（前ゼロ）で記録する。	
19	受給者総人員	数字	8	76	83	右詰（前ゼロ）で記録する。	
20	市区町村数	数字	8	84	91	右詰（前ゼロ）で記録する。	固定「00000000」を記録する。
21	報告人員_在職	数字	8	92	99	最大4桁までを左詰（残りは空白）で記録する。	
22	報告人員_退職	数字	8	100	107	同上	
23	報告人員_その他	数字	8	108	115	同上	
24	報告人員_合計	数字	8	116	123	同上	
25	個人番号又は法人番号	数字	13	124	136	提出義務者の個人番号又は法人番号を右詰（前空白）で記録する。	
26	納入書要不要	数字	1	137	137	必要の場合は「1」、不要の場合は「2」を記録する。未記載の場合は空白で記録する。	
27	余白	半角	2363	138	2500	空白を記録する。	

給与支払報告書（仕切紙）データ入力ファイル仕様書	作成修正日	版
	2024/10/21	1.7

ファイル名	給報DATA
レコード名	仕切紙
文字コード	SJIS
レコード長	2500Byte

項番	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考	
1	市区町村CD	数字	6	1	6	「統計に用いる都道府県等の区域を示す標準コード（昭和45年行政管理庁告示第44号）」の該当コードを記録する。	固定「221309」を記録する。	
2	送付票 年度	数字	4	7	10	送付票の「年度」、「簿冊番号」、「入力回」、「開始番号」、「終了番号」、「資料区分」を各項目に右詰（前ゼロ）で記録する。		
3	送付票 簿冊番号	数字	5	11	15			
4	送付票 入力回	数字	5	16	20			
5	送付票 開始	数字	6	21	26			
6	送付票 終了	数字	6	27	32			
7	送付票 資料区分	半角	2	33	34			
8	レコード区分	半角	1	35	35			普通徴収（H I C差込）は「4」、普通徴収（H I C差込以外）は「5」を記録する。
9	資料番号 年度	数字	4	36	39			イメージデータのファイル名（20桁、拡張子を除く）を記録する。
10	資料番号 簿冊番号	数字	5	40	44			
11	資料番号 入力回	数字	5	45	49	空白を記録する。		
12	資料番号 番号	数字	6	50	55			
13	余白1	数字	8	56	63	指定番号を右詰（前ゼロ）で記録する。		
14	指定番号	数字	12	64	75			
15	余白2	半角	48	76	123	空白を記録する。		
16	個人番号又は法人番号	数字	13	124	136	同上		
17	余白3	半角	2364	137	2500	同上		

給与支払報告書（個人別明細書）データ入力ファイル仕様書	作成修正日	版
	2025/10/30	2.1

ファイル名	給報DATA
レコード名	給報個人別明細書
文字コード	SJIS
レコード長	2500Byte

項番	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
1	市区町村CD	数字	6	1	6	総括レコードの「市区町村コード」と同一の内容を記録する。	固定「221309」を記録する。
2	送付票_年度	数字	4	7	10	送付票の「年度」、「簿冊番号」、「入力回」、「開始番号」、「終了番号」、「資料区分」を各項目に右詰（前ゼロ）で記録する。	
3	送付票_簿冊番号	数字	5	11	15		
4	送付票_入力回	数字	5	16	20		
5	送付票_開始	数字	6	21	26		
6	送付票_終了	数字	6	27	32		
7	送付票_資料区分	半角	2	33	34		
8	レコード区分	半角	1	35	35		
9	資料番号_年度	数字	4	36	39	イメージデータのファイル名（20桁、拡張子を除く）を記録する。	
10	資料番号_簿冊番号	数字	5	40	44		
11	資料番号_入力回	数字	5	45	49		
12	資料番号_番号	数字	6	50	55		
13	余白1	半角	8	56	63	空白を記録する。	
14	指定番号	数字	12	64	75	総括レコードの「指定番号」と同一の内容を記録する。	
15	受給者番号	半角	30	76	105	受給者番号を記録する。	
16	カナ氏名	半角	50	106	155	支払いを受ける者のカナ氏名を左詰で記録する。	
17	給与収入	数字	12	156	167	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
18	給与所得	数字	12	168	179	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。 ※令和3年度（令和2年分）以降は、所得金額調整控除後の金額を記録する。	
19	所得控除合計額	数字	12	180	191	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
20	源泉徴収税額	数字	12	192	203	同上	
21	控配_有	半角	1	204	204	控除対象配偶者、または源泉控除対象配偶者を有する場合には「1」、それ以外の場合には空白とし、書面による場合の記載に準じて記録する。	
22	控配_無	半角	1	205	205	空白を記録する。	
23	控配_老人	半角	1	206	206	控除対象配偶者（老人）、または源泉控除対象配偶者（老人）を有する場合には「1」、それ以外の場合には空白とし、書面による場合の記載に準じて記録する。	
24	配偶者特別控除	数字	12	207	218	配偶者控除、または配偶者特別控除の金額を書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
25	扶養_特定扶養	数字	2	219	220	特定扶養の数を、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
26	扶養_同居老人	数字	2	221	222	同居老人の数を書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	「老人」の欄に記載される内書内容を入力する。
27	扶養_老人扶養	数字	2	223	224	老人扶養の数を書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
28	扶養_その他扶養	数字	2	225	226	その他扶養の数を書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
29	扶養等_特定親族	半角	2	227	228	特定親族の数を書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
30	障害_同居特障	数字	2	229	230	同居特別障害者の数を書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。 同一生計配偶者が障害者に該当する場合は算入する。	「特別」の欄に記載される内書内容を入力する。
31	障害_特別障害	数字	2	231	232	障害者の数を特別、その他の区分に応じ、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。 同一生計配偶者が障害者に該当する場合は算入する。	
32	障害_普通障害	数字	2	233	234		
33	小規模企業共済等	数字	12	235	246	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	「社会保険料等の金額」の欄に記載される内書内容を入力する。
34	社会保険料控除額	数字	12	247	258	同上	

項番	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
35	生命保険料控除額	数字	12	259	270	同上	
36	損害保険料控除額	数字	12	271	282	地震保険料の控除額を、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
37	住宅取得等控除額	数字	12	283	294	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
38	配偶者の合計所得	数字	12	295	306	同上 （配偶者控除または配偶者特別控除の適用を受ける場合の配偶者の合計所得またはその見積額、または源泉控除対象配偶者の合計所得金額の見積額。）	
39	個人年金保険料	数字	12	307	318	旧個人年金保険料の金額を、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録す	
40	長期損害保険料	数字	12	319	330	旧長期損害保険料の金額を、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録す	
41	扶養_年少扶養	数字	2	331	332	16歳未満扶養親族の数を、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録す	
42	夫あり	半角	1	333	333	空白を記録する。	
43	未成年者	半角	1	334	334	該当する場合には「1」を記録する。	
44	乙欄区分	半角	1	335	335	同上	
45	本人特別障害	半角	1	336	336	同上	
46	本人普通障害	半角	1	337	337	同上	
47	老年者	半角	1	338	338	空白を記録する。	
48	寡婦	半角	1	339	339	該当する場合には「1」を記録する。	
49	特別寡婦	半角	1	340	340	令和3年度（令和2年分）以降は記録しない。	
50	寡夫	半角	1	341	341	同上	
51	勤労学生	半角	1	342	342	該当する場合には「1」を記録する。	
52	死亡退職	半角	1	343	343	同上	
53	災害者	半角	1	344	344	同上	
54	外国人	半角	1	345	345	同上	
55	中途就退_就職	数字	1	346	346	中途就職の場合は「1」を記録する。	
56	中途就退_退職	数字	1	347	347	中途退職の場合は「1」を記録する。	
57	中途就退年月日_年号	数字	1	348	348	明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録する。	
58	中途就退年月日_年	数字	2	349	350	2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	
59	中途就退年月日_月	数字	2	351	352	同上	
60	中途就退年月日_日	数字	2	353	354	同上	
61	生年月日_年号	数字	1	355	355	明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録する。	
62	生年月日_年	数字	2	356	357	2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	
63	生年月日_月	数字	2	358	359	同上	
64	生年月日_日	数字	2	360	361	同上	
65	年調済区分	半角	1	362	362	年調済分給報である場合は「1」を記録する。	
66	普徴区分	半角	1	363	363	普徴分給報である場合は「1」を記録する。	
67	前職分給与収入	数字	12	364	375	前職分の給与収入を右詰（前ゼロ）で記録する。	
68	前職有区分	半角	1	376	376	前職がある場合は「1」を記録する。	
69	訂正分給報区分	半角	1	377	377	訂正分給報である場合は「1」を記録する。	
70	非合算区分	半角	1	378	378	空白を記録する。	
71	強制均等割課税区分	半角	1	379	379	同上	
72	租税条約区分	半角	1	380	380	該当する場合には「1」を記録する。	
73	宛名番号	数字	15	381	395	空白を記録する。	
74	住宅借入特控家屋居住年1	数字	2	396	397		
75	住宅借入特控家屋居住月1	数字	2	398	399		
76	住宅借入特控家屋居住日1	数字	2	400	401		
77	住宅借入特控適用数	数字	1	402	402		
78	住宅借入特控可能額	数字	12	403	414		
79	住宅借入特控区分1	数字	2	415	416	住宅の新築・購入又は増改築の区分により住は「01」、認は「02」、増は「03」、震は「04」、住（特）は「11」、認（特）は「12」、増（特）は「13」、住（特特）は「21」、認（特特）は「22」、震（特特）は「24」、「住（特特特）」は「31」、「認（特特特）」は「32」、「震（特特特）」は「34」、「住（特家）」は「41」、「認（特家）」は「42」、「震（特家）」は「44」の番号を記録する。 なお、複数の所得税における住借控除の適用を受ける場合は、1回目の所得税における住借控除の適用について記録する。	
80	住宅借入金等の額1	数字	12	417	428		

項番	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
81	住宅借入特控家屋居住年2	数字	2	429	430		
82	住宅借入特控家屋居住月2	数字	2	431	432		
83	住宅借入特控家屋居住日2	数字	2	433	434		
84	住宅借入特控区分2		2	435	436	住宅の新築・購入又は増改築の区分により住は「01」、認は「02」、増は「03」、震は「04」、住(特)は「11」、認(特)は「12」、増(特)は「13」、住(特特)は「21」、認(特特)は「22」、震(特特)は「24」、「住(特特特)」は「31」、「認(特特特)」は「32」、「震(特特特)」は「34」、「住(特家)」は「41」、「認(特家)」は「42」、「震(特家)」は「44」の番号を記録する。	
85	住宅借入金等の額2	数字	12	437	448		
86	新生命保険料	数字	12	449	460	新生命保険料の金額を、書面による場合の記載に準じて右詰(前ゼロ)で記録する。	
87	旧生命保険料	数字	12	461	472	旧生命保険料の金額を、書面による場合の記載に準じて右詰(前ゼロ)で記録する。	
88	介護医療保険料	数字	12	473	484	介護医療保険料の金額を、書面による場合の記載に準じて右詰(前ゼロ)で記録する。	
89	新個人年金保険料	数字	12	485	496	新個人年金保険料の金額を、書面による場合の記載に準じて右詰(前ゼロ)で記録する。	
90	個人番号	数字	12	497	508	支払いを受ける者の個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。	
91	摘要	全角	600	509	1108	空白を記録する。	
92	控除対象配偶者_カナ氏名	半角 カナ	60	1109	1168	空白を記録する。	
93	控除対象配偶者_個人番号	数字	12	1169	1180	個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。	
94	扶養1_カナ氏名	半角 カナ	60	1181	1240	空白を記録する。	
95	扶養1_個人番号	数字	12	1241	1252	個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。	
96	扶養2_カナ氏名	半角 カナ	60	1253	1312	空白を記録する。	
97	扶養2_個人番号	数字	12	1313	1324	個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。	
98	扶養3_カナ氏名	半角 カナ	60	1325	1384	空白を記録する。	
99	扶養3_個人番号	数字	12	1385	1396	個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。	
100	扶養4_カナ氏名	半角 カナ	60	1397	1456	空白を記録する。	
101	扶養4_個人番号	数字	12	1457	1468	個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。	
102	年少扶養1_カナ氏名	半角 カナ	60	1469	1528	空白を記録する。	
103	年少扶養1_個人番号	数字	12	1529	1540	個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。	
104	年少扶養2_カナ氏名	半角 カナ	60	1541	1600	空白を記録する。	
105	年少扶養2_個人番号	数字	12	1601	1612	個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。	
106	年少扶養3_カナ氏名	半角 カナ	60	1613	1672	空白を記録する。	
107	年少扶養3_個人番号	数字	12	1673	1684	個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。	
108	年少扶養4_カナ氏名	半角 カナ	60	1685	1744	空白を記録する。	
109	年少扶養4_個人番号	数字	12	1745	1756	個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。	
110	扶養5以降_個人番号	数字	200	1757	1956	記載があった場合は左詰で「1」を記録する。設定なしの場合は半角空白埋めとする。	
111	年少扶養5以降_個人番号	数字	200	1957	2156	記載があった場合は左詰で「1」を記録する。設定なしの場合は半角空白埋めとする。	
112	同配適用区分	半角	1	2157	2157	摘要欄に「同配」または「同一生計配偶者」が記載された場合は「1」を記録する。	
113	漢字住所	半角	200	2158	2357	空白を記録する。	
114	基礎控除額	数字	6	2358	2363	書面による場合の記載に準じて右詰(前ゼロ)で記録する。 (48万の場合は記載を省略することが可能であり、省略された場合は空白を記録する)	
115	所得金額調整控除額	数字	6	2364	2369	書面による場合の記載に準じて右詰(前ゼロ)で記録する。	
116	ひとり親	半角	1	2370	2370	該当する場合には「1」を記録する。	
117	前職分源泉徴収税額	数字	12	2371	2382	空白を記録する。	
118	前職分社会保険料控除	数字	12	2383	2394	空白を記録する。	
119	退職所得のある配偶者_親族区分	半角	1	2395	2395	摘要欄に「(退)」が記載された場合は「1」を記録する。 それ以外の場合は空白を記録する。	
120	控除対象配偶者_非居住者区分	数字	2	2396	2397	区分に「○」が記載された場合は「01」を記録する。それ以外の場合は「00」を記録する。	

項番	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
121	扶養1_非居住区分	数字	2	2398	2399	控除対象扶養親族の区分に「01~04」の記載がある場合→「01~04」 控除対象扶養親族の区分に「10、11、20、21、30、31、40、41、50、51、60、61、70、71、80、81、90、91」の記載がある場合→見たまま入力 上記以外の場合→「00」	
122	扶養2_非居住区分	数字	2	2400	2401	控除対象扶養親族の区分に「01~04」の記載がある場合→「01~04」 控除対象扶養親族の区分に「10、11、20、21、30、31、40、41、50、51、60、61、70、71、80、81、90、91」の記載がある場合→見たまま入力 上記以外の場合→「00」	
123	扶養3_非居住区分	数字	2	2402	2403	控除対象扶養親族の区分に「01~04」の記載がある場合→「01~04」 控除対象扶養親族の区分に「10、11、20、21、30、31、40、41、50、51、60、61、70、71、80、81、90、91」の記載がある場合→見たまま入力 上記以外の場合→「00」	
124	扶養4_非居住区分	数字	2	2404	2405	控除対象扶養親族の区分に「01~04」の記載がある場合→「01~04」 控除対象扶養親族の区分に「10、11、20、21、30、31、40、41、50、51、60、61、70、71、80、81、90、91」の記載がある場合→見たまま入力 上記以外の場合→「00」	
125	年少扶養1_非居住区分	数字	2	2406	2407	16歳未満の扶養親族の区分に「0」の記載がある場合→「01」 16歳未満の扶養親族の区分に「01~04」の記載もしくは「11、21、31、41、51、61、71、81、91」がある場合→「01」 上記以外の場合→「00」	
126	年少扶養2_非居住区分	数字	2	2408	2409	16歳未満の扶養親族の区分に「0」の記載がある場合→「01」 16歳未満の扶養親族の区分に「01~04」の記載もしくは「11、21、31、41、51、61、71、81、91」がある場合→「01」 上記以外の場合→「00」	
127	年少扶養3_非居住区分	数字	2	2410	2411	16歳未満の扶養親族の区分に「0」の記載がある場合→「01」 16歳未満の扶養親族の区分に「01~04」の記載もしくは「11、21、31、41、51、61、71、81、91」がある場合→「01」 上記以外の場合→「00」	
128	年少扶養4_非居住区分	数字	2	2412	2413	16歳未満の扶養親族の区分に「0」の記載がある場合→「01」 16歳未満の扶養親族の区分に「01~04」の記載もしくは「11、21、31、41、51、61、71、81、91」がある場合→「01」 上記以外の場合→「00」	
129	非居住者親族人数	数字	2	2414	2415	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
130	源泉徴収時所得税減税控除済額	数字	12	2416	2427	空白を記録する。	
131	控除外額	数字	12	2428	2439	空白を記録する。	
132	特定親族特別控除額	数字	12	2440	2451	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
133	余白3	半角	49	2452	2500	空白を記録する。	

データ送付票（給与支払報告書用）項番対応図

データ送付票 給与支払報告書

浜松市役所市民税課
TEL(053)457-2142

年度 2018 2	簿冊番号 00042 3	入力回 00 4	開始番号 ~~~~~ 5	~	終了番号 ~~~~~ 6
資料区分 4 2 7					送付枚数 枚
連絡事項					

総括表 項番対応図

資料番号はファイル名を入力する
202200042*****

④ 浜松市提出用 給与支払報告書(総括表) (あて先)浜松市長 届定番号 18

令和 年 月 日提出

給与の支払期間	令和 年 月分から 月分まで			
給与支払者の法人番号又は個人番号	25	←お印で記載		
フリガナ 給与支払者の名称又は氏名		受給者総人員	19	
フリガナ 同上の所在地		特別徴収対象者	21	
		普通徴収対象者 (退職者又は退職予定者)	22	
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名	受付 04.1.31	普通徴収対象者 (退職者を除く)	23	
連絡者の氏名、所属、係名及び電話番号	所属係名(フリガナ) 氏名 (電話番号)	合計	24	

○前職分の給与を合算している報告書がある場合は、該当者の摘要欄に前職分(事業所名・支払金額・社会保険料・源泉徴収額等)を必ず記載してください。 15,16,17

○給与支払者の名称及び所在地の変更があった場合は、記載事項を訂正してください。また【特別徴収義務者の所在地・名称等変更届出書】の提出も併せてお願いします。

○浜松市に報告する対象者がいない場合は、下記の該当理由に○を付けて提出をお願いします。

受給者なし (年 月) 26 納入書の送付 必要・不要

※浜松市総括表には「納入書の送付」欄はありません

※受付年月日は
回次ごとの納品日とする

個人別明細イメージ項番対応図 <サンプル A (新様式) >

8 給与支払報告書(個人別明細書)

※ 区分										※ 種別										※ 整理番号										※ 66 普																																																																																																																																																															
支払を受ける者住所										氏名										受給者番号										15																																																																																																																																																															
																				90																																																																																																																																																																									
																				16																																																																																																																																																																									
種別										支払金額										給与所得控除後の金額										所得控除の額の合計額										源泉徴収税額																																																																																																																																																					
										17										18										19										20																																																																																																																																																					
配偶者(特別)控除の額										控除対象扶養親族等の数										16歳未満扶養親族の数										障害者の数										非居住者である親族の数																																																																																																																																																					
21										22										23										24										25										26										27										28										29										41										30										31										32										129																																																											
特定親族特別控除の額										社会保険料等の金額										生命保険料の控除額										地震保険料の控除額										住宅借入金等特別控除の額																																																																																																																																																					
132										33										34										35										36										37																																																																																																																																											
(摘要)有・無										68 前職収入										67 前職税額										117 前職社保										118										69										66 普																																																																																																																																	
同配										112										租税条約										72 (退)										119										再提出																																																																																																																																											
生命保険料の内訳										新生命保険料の金額										旧生命保険料の金額										介護医療保険料の金額										新個人年金保険料の金額										旧個人年金保険料の金額																																																																																																																																											
86										87										88										89										39																																																																																																																																																					
住宅借入金等特別控除の内訳										住宅借入金等特別控除の適用数										住宅借入金等特別控除区分(1回目)										住宅借入金等特別控除区分(2回目)										住宅借入金等特別控除の金額																																																																																																																																																					
77										74										75										76										79										80																																																																																																																																											
78										81										82										83										84										85																																																																																																																																											
源泉特別控除対象配偶者										氏名										区分										配偶者の合計所得										国民年金保険料等の金額										旧長期損害保険料の金額																																																																																																																																											
92										93										38										114										40										115																																																																																																																																											
1 氏名										94										区分										121										1 氏名										102										区分										125										5人目以降の控除対象扶養親族等の個人番号																																																																																																													
個人番号										95																				103																																																																																																																																																															
2 氏名										96										区分										122										2 氏名										104										区分										126										110																																																																																																													
個人番号										97																				105																																																																																																																																																															
3 氏名										98										区分										123										3 氏名										106										区分										127										5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号																																																																																																													
個人番号										99																				107																																																																																																																																																															
4 氏名										100										区分										124										4 氏名										108										区分										128										111																																																																																																													
個人番号										101																				109																																																																																																																																																															
④未 成年者										外国人										死亡退職										災害者										乙欄										本人が障害者										①特 別										②其 他										③寡 婦										④ひとり 親										⑤勤 労学 生										中途就・退職										受給者生年月日																																																																					
43										54										52										53										44										45										46										48										116										51										55										56										57,58										59										60										61										62										63										64									
支払者										法人番号										住所(居所)又は所在地										氏名又は名称										(電話)																																																																																																																																																					

(摘要)に前職分の加算額、支払者等を記載してください。

③ 給与支払報告書（個人別明細書）

※ 種別										※ 整理番号										66 普																																																																																									
※ 区分										（受給者番号） 15																																																																																																			
住所										（個人番号） 90																																																																																																			
支払を受ける者										（役職名）																																																																																																			
										（フリガナ） 16																																																																																																			
種別										支払金額										給与所得控除後の金額 （調整控除後）										所得控除の額の合計額										源泉徴収税額																																																																					
										17										18										19										20																																																																					
（源泉）控除対象配偶者の有無等										配偶者（特別）控除の額										控除対象扶養親族の額 （配偶者を除く。）										16歳未満扶養親族の額										障害者の額 （本人を除く。）										非居住者である親族の数																																																											
①有 ②従有 ③老人										特定 ④ 従人 ⑤ 老人 ⑥ 其他										16歳未満扶養親族の額										特別 ⑦ 其他										人																																																																					
21										23										24										25										26										27										28										41										30										31										32									
⑧内										円										円										円										円																																																																					
33										34										35										36										37																																																																					
社会保険料等の金額										生命保険料の控除額										地震保険料の控除額										住宅借入金等特別控除の額																																																																															
68										67										112										72										117										69										再提出																																																	
生命保険料の内訳										新生命保険料の金額										旧生命保険料の金額										介護医療保険料の金額										新個人年金保険料の金額										旧個人年金保険料の金額																																																											
86										87										88										89										39																																																																					
住宅借入金等特別控除の内訳										住宅借入金等特別控除適用額										居住開始年月日（1回目）										住宅借入金等特別控除区分（1回目）										住宅借入金等年末残高（1回目）																																																																					
77										74										75										76										79										80																																																											
住宅借入金等特別控除の内訳										住宅借入金等特別控除可能額（フリガナ）										居住開始年月日（2回目）										住宅借入金等特別控除区分（2回目）										住宅借入金等年末残高（2回目）																																																																					
78										92										81										82										83										84										85																																																	
（源泉・特別）控除対象配偶者										氏名										区分										配偶者の合計所得										国民年金保険料等の金額										旧長期障害保険料の金額										40																																																	
93										94										95										96										97										98										99										100										101																													
1										氏名										区分										1										氏名										区分										5人目以降の控除対象扶養親族の個人番号																																																	
2										氏名										区分										2										氏名										区分										110																																																	
3										氏名										区分										3										氏名										区分										5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号																																																	
4										氏名										区分										4										氏名										区分										111																																																	
43										54										52										53										44										45										46										48										116										51																			
中途就・退職										受給者生年月日										就職										退職										年										月										日										元号										年										月										日									
55										56										58										59										60										61										62										63										64																													
支払者										個人番号又は法人番号										住所（居所）又は所在地										氏名又は名称										(電話)																																																																					

個人別明細イメージ項番対応図 <サンプル B (旧様式 H31 版) >

31 給与支払報告書(個人別明細書)	※ 種 別 ※ 整理番号 ※															66 普																					
	※ 区分															(受給者番号) 15																					
	支払を受ける者住所															(個人番号) 90																					
																氏名															(フリガナ) 16						
	種 別																														支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額			
																①内 千 円	②内 千 円	千 円	千 円																		
																17	18	19	20																		
	(源泉)控除対象配偶者の有無等															配偶者(特別)控除の額			控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。)			16歳未満扶養親族の数	障害者の数(本人を除く。)		非居住者である親族の数												
																老人	特 定	老 人	そ の 他	人	特 別	そ の 他	人														
																21	23	24	25	26	27	28	41	30	31	32											
社会保険料等の金額															生命保険料の控除額			地震保険料の控除額			住宅借入金等特別控除の額																
															33	34	35	36	37																		
(摘要)															有・無 68 前職収入 67 同配 112 租税条約 72 69 再提出 66 普																						
生命保険料の金額の内訳															新生命保険料の金額 86	旧生命保険料の金額 87	介護医療料の金額 88	新個人年金保険料の金額 89	旧個人年金保険料の金額 39																		
住宅借入金等特別控除の額の内訳															住宅借入金等特別控除適用数 77	居住開始年月日(1回目) 74 75 76	住宅借入金等特別控除区分(1回目) 79	住宅借入金等年末残高(1回目) 80	住宅借入金等特別控除可能額 78	居住開始年月日(2回目) 81 82 83	住宅借入金等特別控除区分(2回目) 84	住宅借入金等年末残高(2回目) 85															
(源泉)控除対象配偶者															(フリガナ) 92	氏名	区分	配偶者の合計所得 38	国民年金保険料等の金額	旧長期損害保険料の金額 40																	
控除対象扶養親族															(フリガナ) 94	氏名	区分	(フリガナ) 102	氏名	区分	110																
															個人番号 95	氏名	区分	個人番号 103	氏名	区分																	
															(フリガナ) 96	氏名	区分	(フリガナ) 104	氏名	区分																	
															個人番号 97	氏名	区分	個人番号 105	氏名	区分																	
															(フリガナ) 98	氏名	区分	(フリガナ) 106	氏名	区分																	
															個人番号 99	氏名	区分	個人番号 107	氏名	区分																	
															(フリガナ) 100	氏名	区分	(フリガナ) 108	氏名	区分																	
															個人番号 101	氏名	区分	個人番号 109	氏名	区分																	
															16歳未満の扶養親族															111							
															②未成年者 外国人 死亡退職 災害者 乙 本人が罹者者 寡 婦 ①特 ②その ③一 ④特 ⑤勤労学生															中途就・退職					受給者生年月日		
															就職退職年 月 日	明 大 昭 平 年 月 日																					
															43 54 52 53 44 45 46 48 49 50 51 55 56 57,58 59 60 61 62 63 64																						
支払者															(市市区町村提出用)																						
氏名又は名称															(電話)																						
(摘要)には5人目以降の扶養親族、障害者である同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く。)の氏名及び前職分の加算額、支払者等を記載してください。																																					

給与支払報告書（個人別明細書）

種別										調整番号										66 普																																																																																																																																	
市区分										(受給者番号)										15																																																																																																																																	
住所										(個人番号)										90																																																																																																																																	
氏名										(フリガナ)										16																																																																																																																																	
種別										支払金額										給与所得控除後の金額										所得控除の額の合計額										源泉徴収税額																																																																																																													
内										千										円										内										千										円																																																																																																			
17										18										19										20																																																																																																																							
控除対象配偶者										配偶者特別控除の額										控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)										16歳未満扶養親族の数										障害者の数 (本人を除く。)										非居住者である親族の数																																																																																																			
有										従有										特定										老人										その他										人										人										人										人																																																																					
21										23										24										25										26										27										28										41										30										31										32																																																	
社会保険料等の金額										生命保険料の控除額										地震保険料の控除額										住宅借入金等特別控除の額																																																																																																																							
内										千										円										内										千										円																																																																																																			
33										34										35										36										37																																																																																																													
(摘要)										有・無										68										前職収入										67										同配										112										租税条約										72										69										再提出										66										普																													
生命保険料の金額の内訳										新生命保険料の金額										86										旧生命保険料の金額										87										介護医療保険料の金額										88										新個人年金保険料の金額										89										旧個人年金保険料の金額										39																																																	
住宅借入金等特別控除の内訳										住宅借入金等特別控除適用額										77										居住開始年月日 (1回目)										74										75										76										住宅借入金等特別控除区分(1回目)										79										住宅借入金等年末残高(1回目)										80																																																	
住宅借入金等特別控除の内訳										住宅借入金等特別控除可能額										78										居住開始年月日 (2回目)										81										82										83										住宅借入金等特別控除区分(2回目)										84										住宅借入金等年末残高(2回目)										85																																																	
控除対象配偶者										(フリガナ)										92										氏名										区分										配偶者の合計所得										38										国民年金保険料等の金額										旧長期預者保険料の金額										40																																																											
控除対象扶養親族										(フリガナ)										94										氏名										区分										(フリガナ)										102										氏名										区分										1人目以降の控除対象扶養親族の個人番号										110																																																	
控除対象扶養親族										(フリガナ)										95										氏名										区分										(フリガナ)										103										氏名										区分										1人目以降の控除対象扶養親族の個人番号										110																																																	
控除対象扶養親族										(フリガナ)										96										氏名										区分										(フリガナ)										104										氏名										区分										1人目以降の控除対象扶養親族の個人番号										110																																																	
控除対象扶養親族										(フリガナ)										97										氏名										区分										(フリガナ)										105										氏名										区分										1人目以降の控除対象扶養親族の個人番号										110																																																	
控除対象扶養親族										(フリガナ)										98										氏名										区分										(フリガナ)										106										氏名										区分										1人目以降の控除対象扶養親族の個人番号										110																																																	
控除対象扶養親族										(フリガナ)										99										氏名										区分										(フリガナ)										107										氏名										区分										1人目以降の控除対象扶養親族の個人番号										111																																																	
控除対象扶養親族										(フリガナ)										100										氏名										区分										(フリガナ)										108										氏名										区分										1人目以降の控除対象扶養親族の個人番号										111																																																	
控除対象扶養親族										(フリガナ)										101										氏名										区分										(フリガナ)										109										氏名										区分										1人目以降の控除対象扶養親族の個人番号										111																																																	
未成年者										本人が障害者										その他										労働子										中途就・退職										受給者生年月日																																																																																																			
43										54										52										53										44										45										46										48										49										50										51										55										56										57,58,59,60										61,62,63,64									
支払者										個人番号又は法人番号										(右詰で記載してください。)										住所(居所)又は所在地										氏名又は名称										(電話)																																																																																																			

第十七号様式別表 (用紙日本工業規格 A 5) (第十号関係)

○ 給与支払報告書（個人別明細書）

※ 整理番号		※ 66	
※ 別		※	
※ 区分		15	
住所		16	
氏名		19	
種別		源泉徴収税額	
支払金額		所得控除の額の合計額	
①内		千円	
17		20	
給与所得控除後の金額		千円	
18		20	
控除対象配偶者の有無等		住宅借入金等特別控除の額	
21		22	
23		24	
25		26	
27		28	
29		30	
31		32	
33		34	
35		36	
37		38	
39		40	
41		42	
43		44	
45		46	
47		48	
49		50	
51		52	
53		54	
55		56	
57,58,59,60		61,62,63,64	
65		66	
67		68	
69		70	
71		72	
73		74	
75		76	
77		78	
79		80	
81		82	
83		84	
85		86	
87		88	
89		90	
91		92	
93		94	
95		96	
97		98	
99		100	
101		102	
103		104	
105		106	
107		108	
109		110	
111		112	
113		114	
115		116	
117		118	
119		120	
121		122	
123		124	
125		126	
127		128	
129		130	
131		132	
133		134	
135		136	
137		138	
139		140	
141		142	
143		144	
145		146	
147		148	
149		150	
151		152	
153		154	
155		156	
157		158	
159		160	
161		162	
163		164	
165		166	
167		168	
169		170	
171		172	
173		174	
175		176	
177		178	
179		180	
181		182	
183		184	
185		186	
187		188	
189		190	
191		192	
193		194	
195		196	
197		198	
199		200	
201		202	
203		204	
205		206	
207		208	
209		210	
211		212	
213		214	
215		216	
217		218	
219		220	
221		222	
223		224	
225		226	
227		228	
229		230	
231		232	
233		234	
235		236	
237		238	
239		240	
241		242	
243		244	
245		246	
247		248	
249		250	
251		252	
253		254	
255		256	
257		258	
259		260	
261		262	
263		264	
265		266	
267		268	
269		270	
271		272	
273		274	
275		276	
277		278	
279		280	
281		282	
283		284	
285		286	
287		288	
289		290	
291		292	
293		294	
295		296	
297		298	
299		300	
301		302	
303		304	
305		306	
307		308	
309		310	
311		312	
313		314	
315		316	
317		318	
319		320	
321		322	
323		324	
325		326	
327		328	
329		330	
331		332	
333		334	
335		336	
337		338	
339		340	
341		342	
343		344	
345		346	
347		348	
349		350	
351		352	
353		354	
355		356	
357		358	
359		360	
361		362	
363		364	
365		366	
367		368	
369		370	
371		372	
373		374	
375		376	
377		378	
379		380	
381		382	
383		384	
385		386	
387		388	
389		390	
391		392	
393		394	
395		396	
397		398	
399		400	
401		402	
403		404	
405		406	
407		408	
409		410	
411		412	
413		414	
415		416	
417		418	
419		420	
421		422	
423		424	
425		426	
427		428	
429		430	
431		432	
433		434	
435		436	
437		438	
439		440	
441		442	
443		444	
445		446	
447		448	
449		450	
451		452	
453		454	
455		456	
457		458	
459		460	
461		462	
463		464	
465		466	
467		468	
469		470	
471		472	
473		474	
475		476	
477		478	
479		480	
481		482	
483		484	
485		486	
487		488	
489		490	
491		492	
493		494	
495		496	
497		498	
499		500	
501		502	
503		504	
505		506	
507		508	
509		510	
511		512	
513		514	
515		516	
517		518	
519		520	
521		522	
523		524	
525		526	
527		528	
529		530	
531		532	
533		534	
535		536	
537		538	
539		540	
541		542	
543		544	
545		546	
547		548	
549		550	
551		552	
553		554	
555		556	
557		558	
559		560	
561		562	
563		564	
565		566	
567		568	
569		570	
571		572	
573		574	
575		576	
577		578	
579		580	
581		582	
583		584	
585		586	
587		588	
589		590	
591		592	
593		594	
595		596	
597		598	
599		600	
601		602	
603		604	
605		606	
607		608	
609		610	
611		612	
613		614	
615		616	
617		618	
619		620	
621		622	
623		624	
625		626	
627		628	
629		630	
631		632	
633		634	
635		636	
637		638	
639		640	
641		642	
643		644	
645		646	
647		648	
649		650	
651		652	
653		654	
655		656	
657		658	
659		660	
661		662	
663		664	
665		666	
667		668	
669		670	
671		672	
673		674	
675		676	
677		678	
679		680	
681		682	
683		684	
685		686	
687		688	
689		690	
691		692	
693		694	
695		696	
697		698	
699		700	
701		702	
703		704	
705		706	
707		708	
709		710	
711		712	
713		714	
715		716	
717		718	
719		720	
721		722	
723		724	
725		726	
727		728	
729		730	
731		732	
733		734	
735		736	
737		738	
739		740	
741		742	
743		744	
745		746	
747		748	
749		750	
751		752	
753		754	
755		756	
757		758	
759		760	
761		762	
763		764	
765		766	
767		768	
769		770	
771		772	
773		774	
775		776	
777		778	
779		780	
781		782	
783		784	
785		786	
787		788	
789		790	
791		792	
793		794	
795		796	
797		798	
799		800	

24

給与支払報告書 (個人別明細書)

(市区町村提出用)

※ 区分		※ 整理番号		※ 66 普	
支払を受ける者		氏名		(受給者番号) 15	
住所		フリガナ		16	
		(役職名)			
種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額	
① 有	④ 内 17	⑥ 18	19	20	
② 無	控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く)	その他 ① 人 28	社会保険料等の金額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
③ 有	特定 ② 人 26	③ 内 ① 人 30	33	36	37
	老人 ③ 人 27	④ 内 ① 人 31	34	35	
	④ 人 25	⑤ 内 ① 人 32		配偶者の合計所得	
	⑤ 人 23	⑥ 内 ① 人 78		38	
	⑥ 人 24	適用数		個人年金保険料の金額	
	⑦ 人 25	77		39	
	⑧ 人 26	80		田舎長期損害保険料の金額	
	⑨ 人 27	81,82,83		40	
	⑩ 人 28	74,75,76			
	⑪ 人 29	81,82,83			
	⑫ 人 30	112			
	⑬ 人 31	69			
	⑭ 人 32	再提出			
	⑮ 人 33	66 普			
	⑯ 人 34	67 同配			
	⑰ 人 35	68 前職収入			
	⑱ 人 36	69 再提出			
	⑲ 人 37	70 再提出			
	⑳ 人 38	71 再提出			
	㉑ 人 39	72 再提出			
	㉒ 人 40	73 再提出			
	㉓ 人 41	74 再提出			
	㉔ 人 42	75 再提出			
	㉕ 人 43	76 再提出			
	㉖ 人 44	77 再提出			
	㉗ 人 45	78 再提出			
	㉘ 人 46	79 再提出			
	㉙ 人 47	80 再提出			
	㉚ 人 48	81 再提出			
	㉛ 人 49	82 再提出			
	㉜ 人 50	83 再提出			
	㉝ 人 51	84 再提出			
	㉞ 人 52	85 再提出			
	㉟ 人 53	86 再提出			
	㊱ 人 54	87 再提出			
	㊲ 人 55	88 再提出			
	㊳ 人 56	89 再提出			
	㊴ 人 57	90 再提出			
	㊵ 人 58	91 再提出			
	㊶ 人 59	92 再提出			
	㊷ 人 60	93 再提出			
	㊸ 人 61	94 再提出			
	㊹ 人 62	95 再提出			
	㊺ 人 63	96 再提出			
	㊻ 人 64	97 再提出			
	㊼ 人 65	98 再提出			
	㊽ 人 66	99 再提出			
	㊾ 人 67	100 再提出			
	㊿ 人 68	101 再提出			
	㉿ 人 69	102 再提出			
	㊰ 人 70	103 再提出			
	㊱ 人 71	104 再提出			
	㊲ 人 72	105 再提出			
	㊳ 人 73	106 再提出			
	㊴ 人 74	107 再提出			
	㊵ 人 75	108 再提出			
	㊶ 人 76	109 再提出			
	㊷ 人 77	110 再提出			
	㊸ 人 78	111 再提出			
	㊹ 人 79	112 再提出			
	㊺ 人 80	113 再提出			
	㊻ 人 81	114 再提出			
	㊼ 人 82	115 再提出			
	㊽ 人 83	116 再提出			
	㊾ 人 84	117 再提出			
	㊿ 人 85	118 再提出			
	㉿ 人 86	119 再提出			
	㊰ 人 87	120 再提出			
	㊱ 人 88	121 再提出			
	㊲ 人 89	122 再提出			
	㊳ 人 90	123 再提出			
	㊴ 人 91	124 再提出			
	㊵ 人 92	125 再提出			
	㊶ 人 93	126 再提出			
	㊷ 人 94	127 再提出			
	㊸ 人 95	128 再提出			
	㊹ 人 96	129 再提出			
	㊺ 人 97	130 再提出			
	㊻ 人 98	131 再提出			
	㊼ 人 99	132 再提出			
	㊽ 人 100	133 再提出			
	㊾ 人 101	134 再提出			
	㊿ 人 102	135 再提出			
	㉿ 人 103	136 再提出			
	㊰ 人 104	137 再提出			
	㊱ 人 105	138 再提出			
	㊲ 人 106	139 再提出			
	㊳ 人 107	140 再提出			
	㊴ 人 108	141 再提出			
	㊵ 人 109	142 再提出			
	㊶ 人 110	143 再提出			
	㊷ 人 111	144 再提出			
	㊸ 人 112	145 再提出			
	㊹ 人 113	146 再提出			
	㊺ 人 114	147 再提出			
	㊻ 人 115	148 再提出			
	㊼ 人 116	149 再提出			
	㊽ 人 117	150 再提出			
	㊾ 人 118	151 再提出			
	㊿ 人 119	152 再提出			
	㉿ 人 120	153 再提出			
	㊰ 人 121	154 再提出			
	㊱ 人 122	155 再提出			
	㊲ 人 123	156 再提出			
	㊳ 人 124	157 再提出			
	㊴ 人 125	158 再提出			
	㊵ 人 126	159 再提出			
	㊶ 人 127	160 再提出			
	㊷ 人 128	161 再提出			
	㊸ 人 129	162 再提出			
	㊹ 人 130	163 再提出			
	㊺ 人 131	164 再提出			
	㊻ 人 132	165 再提出			
	㊼ 人 133	166 再提出			
	㊽ 人 134	167 再提出			
	㊾ 人 135	168 再提出			
	㊿ 人 136	169 再提出			
	㉿ 人 137	170 再提出			
	㊰ 人 138	171 再提出			
	㊱ 人 139	172 再提出			
	㊲ 人 140	173 再提出			
	㊳ 人 141	174 再提出			
	㊴ 人 142	175 再提出			
	㊵ 人 143	176 再提出			
	㊶ 人 144	177 再提出			
	㊷ 人 145	178 再提出			
	㊸ 人 146	179 再提出			
	㊹ 人 147	180 再提出			
	㊺ 人 148	181 再提出			
	㊻ 人 149	182 再提出			
	㊼ 人 150	183 再提出			
	㊽ 人 151	184 再提出			
	㊾ 人 152	185 再提出			
	㊿ 人 153	186 再提出			
	㉿ 人 154	187 再提出			
	㊰ 人 155	188 再提出			
	㊱ 人 156	189 再提出			
	㊲ 人 157	190 再提出			
	㊳ 人 158	191 再提出			
	㊴ 人 159	192 再提出			
	㊵ 人 160	193 再提出			
	㊶ 人 161	194 再提出			
	㊷ 人 162	195 再提出			
	㊸ 人 163	196 再提出			
	㊹ 人 164	197 再提出			
	㊺ 人 165	198 再提出			
	㊻ 人 166	199 再提出			
	㊼ 人 167	200 再提出			
	㊽ 人 168	201 再提出			
	㊾ 人 169	202 再提出			
	㊿ 人 170	203 再提出			
	㉿ 人 171	204 再提出			
	㊰ 人 172	205 再提出			
	㊱ 人 173	206 再提出			
	㊲ 人 174	207 再提出			
	㊳ 人 175	208 再提出			
	㊴ 人 176	209 再提出			
	㊵ 人 177	210 再提出			
	㊶ 人 178	211 再提出			
	㊷ 人 179	212 再提出			
	㊸ 人 180	213 再提出			
	㊹ 人 181	214 再提出			
	㊺ 人 182	215 再提出			
	㊻ 人 183	216 再提出			
	㊼ 人 184	217 再提出			
	㊽ 人 185	218 再提出			
	㊾ 人 186	219 再提出			
	㊿ 人 187	220 再提出			
	㉿ 人 188	221 再提出			
	㊰ 人 189	222 再提出			
	㊱ 人 190	223 再提出			
	㊲ 人 191	224 再提出			
	㊳ 人 192	225 再提出			
	㊴ 人 193	226 再提出			
	㊵ 人 194	227 再提出			
	㊶ 人 195	228 再提出			
	㊷ 人 196	229 再提出			
	㊸ 人 197	230 再提出			
	㊹ 人 198	231 再提出			
	㊺ 人 199	232 再提出			
	㊻ 人 200	233 再提出			
	㊼ 人 201	234 再提出			
	㊽ 人 202	235 再提出			
	㊾ 人 203	236 再提出			
	㊿ 人 204	237 再提出			
	㉿ 人 205	238 再提出			
	㊰ 人 206	239 再提出			
	㊱ 人 207	240 再提出			
	㊲ 人 208	241 再提出			
	㊳ 人 209	242 再提出			
	㊴ 人 210	243 再提出			
	㊵ 人 211	244 再提出			
	㊶ 人 212	245 再提出			
	㊷ 人 213	246 再提出			
	㊸ 人 214	247 再提出			
	㊹ 人 215	248 再提出			
	㊺ 人 216	249 再提出			
	㊻ 人 217	250 再提出			
	㊼ 人 218	251 再提出			
	㊽ 人 219	252 再提出			
	㊾ 人 220	253 再提出			
	㊿ 人 221	254 再提出			
	㉿ 人 222	255 再提出			
	㊰ 人 223	256 再提出			
	㊱ 人 224	257 再提出			
	㊲ 人 225	258 再提出			
	㊳ 人 226	259 再提出			
	㊴ 人 227	260 再提出			
	㊵ 人 228	261 再提出			
	㊶ 人 229	262 再提出			
	㊷ 人 230	263 再提出			
	㊸ 人 231	264 再提出			
	㊹ 人 232	265 再提出			
	㊺ 人 233	266 再提出			
	㊻ 人 234	267 再提出			
	㊼ 人 235	268 再提出			
	㊽ 人 236	269 再提出			
	㊾ 人 237	270 再提出			
	㊿ 人 238	271 再提出			
	㉿ 人 239	272 再提出			
	㊰ 人 240	273 再			

〒430-8652
 静岡県浜松市中区元城町 103-2
 浜松市中区役所
 住民税担当課 御中

平成 31 年 3 月 8 日

〒〇〇〇-〇〇〇〇
 〇〇県〇〇町〇〇-〇
 〇〇市役所 市民税課

住民税課税資料の送付について

このことについて、賦課期日現在、貴区市町村に住所（家屋敷・事務所）があると思われるので、下記のとおり送付します。

1. 該当者 氏名 山田 花子
 生年月日 昭和 1 年 1 月 1 日
 住所 静岡県浜松市中区〇〇町▽▽-1
 移動日 平成 30 年 10 月 19 日
 当市での住所 〇〇県〇〇町〇〇-〇
2. 送付資料 以下の通り 給報

手紙部分は入力しない。
 下の給報部分を入力する。

給与支払報告書（個人別明細書）

支払を受ける者	支払区分	氏名	15	16
支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額	
17	18	19	20	
控除対象配偶者の有無等	配偶者特別控除の額	控除対象扶養親族の数	障害者の数	社会保険料等の金額
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30
31	32	33	34	35
36	37	38	39	40
住宅借入金等特別控除可能額	住宅借入金等特別控除の額	住宅借入金等特別控除の額	住宅借入金等特別控除の額	住宅借入金等特別控除の額
78	79	80	81	82
83	84	85	86	87
88	89	90	91	92
93	94	95	96	97
98	99	100	101	102
103	104	105	106	107
108	109	110	111	112
113	114	115	116	117
118	119	120	121	122
123	124	125	126	127
128	129	130	131	132
133	134	135	136	137
138	139	140	141	142
143	144	145	146	147
148	149	150	151	152
153	154	155	156	157
158	159	160	161	162
163	164	165	166	167
168	169	170	171	172
173	174	175	176	177
178	179	180	181	182
183	184	185	186	187
188	189	190	191	192
193	194	195	196	197
198	199	200	201	202
203	204	205	206	207
208	209	210	211	212
213	214	215	216	217
218	219	220	221	222
223	224	225	226	227
228	229	230	231	232
233	234	235	236	237
238	239	240	241	242
243	244	245	246	247
248	249	250	251	252
253	254	255	256	257
258	259	260	261	262
263	264	265	266	267
268	269	270	271	272
273	274	275	276	277
278	279	280	281	282
283	284	285	286	287
288	289	290	291	292
293	294	295	296	297
298	299	300	301	302
303	304	305	306	307
308	309	310	311	312
313	314	315	316	317
318	319	320	321	322
323	324	325	326	327
328	329	330	331	332
333	334	335	336	337
338	339	340	341	342
343	344	345	346	347
348	349	350	351	352
353	354	355	356	357
358	359	360	361	362
363	364	365	366	367
368	369	370	371	372
373	374	375	376	377
378	379	380	381	382
383	384	385	386	387
388	389	390	391	392
393	394	395	396	397
398	399	400	401	402
403	404	405	406	407
408	409	410	411	412
413	414	415	416	417
418	419	420	421	422
423	424	425	426	427
428	429	430	431	432
433	434	435	436	437
438	439	440	441	442
443	444	445	446	447
448	449	450	451	452
453	454	455	456	457
458	459	460	461	462
463	464	465	466	467
468	469	470	471	472
473	474	475	476	477
478	479	480	481	482
483	484	485	486	487
488	489	490	491	492
493	494	495	496	497
498	499	500	501	502
503	504	505	506	507
508	509	510	511	512
513	514	515	516	517
518	519	520	521	522
523	524	525	526	527
528	529	530	531	532
533	534	535	536	537
538	539	540	541	542
543	544	545	546	547
548	549	550	551	552
553	554	555	556	557
558	559	560	561	562
563	564	565	566	567
568	569	570	571	572
573	574	575	576	577
578	579	580	581	582
583	584	585	586	587
588	589	590	591	592
593	594	595	596	597
598	599	600	601	602
603	604	605	606	607
608	609	610	611	612
613	614	615	616	617
618	619	620	621	622
623	624	625	626	627
628	629	630	631	632
633	634	635	636	637
638	639	640	641	642
643	644	645	646	647
648	649	650	651	652
653	654	655	656	657
658	659	660	661	662
663	664	665	666	667
668	669	670	671	672
673	674	675	676	677
678	679	680	681	682
683	684	685	686	687
688	689	690	691	692
693	694	695	696	697
698	699	700	701	702
703	704	705	706	707
708	709	710	711	712
713	714	715	716	717
718	719	720	721	722
723	724	725	726	727
728	729	730	731	732
733	734	735	736	737
738	739	740	741	742
743	744	745	746	747
748	749	750	751	752
753	754	755	756	757
758	759	760	761	762
763	764	765	766	767
768	769	770	771	772
773	774	775	776	777
778	779	780	781	782
783	784	785	786	787
788	789	790	791	792
793	794	795	796	797
798	799	800	801	802
803	804	805	806	807
808	809	810	811	812
813	814	815	816	817
818	819	820	821	822
823	824	825	826	827
828	829	830	831	832
833	834	835	836	837
838	839	840	841	842
843	844	845	846	847
848	849	850	851	852
853	854	855	856	857
858	859	860	861	862
863	864	865	866	867
868	869	870	871	872
873	874	875	876	877
878	879	880	881	882
883	884	885	886	887
888	889	890	891	892
893	894	895	896	897
898	899	900	901	902
903	904	905	906	907
908	909	910	911	912
913	914	915	916	917
918	919	920	921	922
923	924	925	926	927
928	929	930	931	932
933	934	935	936	937
938	939	940	941	942
943	944	945	946	947
948	949	950	951	952
953	954	955	956	957
958	959	960	961	962
963	964	965	966	967
968	969	970	971	972
973	974	975	976	977
978	979	980	981	982
983	984	985	986	987
988	989	990	991	992
993	994	995	996	997
998	999	1000	1001	1002

・データ入力指示書（給報－総括表）

項番	名 称	詳 細
1	市区町村CD	固定「221309」を入力する
9 10 11 12	資料番号	イメージデータのファイル名（20桁、拡張子を除く）を入力する
14	受付年月日_年号	年が、30、31の場合は、平成「4」を入力する。また、元、1、01、2、02、3、03、4、04、5、05、6、06、7、07の場合は、令和「5」を入力する。
15 16 17	受付年月日_年 受付年月日_月 受付年月日_日	受付年月日は、別紙「給与支払報告書関連事務当初課税業務生産計画（給報）」の回次毎の納品日を入力する。
18	指定番号	イメージデータでは10桁で記載されているので、12桁右詰前ゼロで入力する 10桁の数字以外（桁不足、桁オーバー、未入力）は、問い合わせとする（データ入力連絡表に記載） 指定番号の数字が一部読みにくい場合は、判断入力する（データ入力連絡表に記載）
19	受給者総人員	“0”（ゼロ）の場合は、「0（ゼロ）」を入力する 総括表の様式が浜松市の様式と異なる場合は、文言で判断入力する 文言で判断できない場合は問い合わせとする（データ入力連絡表に記載）
21	報告人員_在職	「特別徴収対象者」の数字を入力する。 “0”（ゼロ）の場合は、「0（ゼロ）」を入力する 総括表の様式が浜松市の様式と異なる場合は、文言で判断入力する 文言で判断できない場合は問い合わせとする（データ入力連絡表に記載）
22	報告人員_退職	「普通徴収対象者（退職者）」の数字を入力する “0”（ゼロ）の場合は、「0（ゼロ）」を入力する 総括表の様式が浜松市の様式と異なる場合は、文言で判断入力する 文言で判断できない場合は問い合わせとする（データ入力連絡表に記載）
23	報告人員_その他	「普通徴収対象者（退職者を除く）」の数字を入力する “0”（ゼロ）の場合は、「0（ゼロ）」を入力する 総括表の様式が浜松市の様式と異なる場合は、文言で判断入力する 文言で判断できない場合は問い合わせとする（データ入力連絡表に記載）
24	報告人員_合計	“0”（ゼロ）の場合は、「0（ゼロ）」を入力する 総括表の様式が浜松市の様式と異なる場合は、文言で判断入力する 文言で判断できない場合は問い合わせとする（データ入力連絡表に記載）
26	納入書要不要	必要・不要のどちらにも○がない場合は、空白を記録する 「納入書の送付」の欄がない場合は、空白を記録する 文言で判断できない場合は問い合わせとする（データ入力連絡表に記載）
	その他	総括表だけで個人別明細書が1枚もない場合は、総括表の内容1件を入力する

・データ入力指示書（個人別明細書）

項番	名 称	詳 細
	全般	同じように記載事項（給与収入・給与所得や控配や扶養フラグなど）にずれがある給報が多数を占める場合、最初の1枚目を訂正することにより、後の給報も同じ方法で入力する 様式が通常とは異なるものの場合、項目名を確認して入力する
9 10 11 12	資料番号	イメージデータのファイル名（20桁、拡張子を除く）を入力する
14	指定番号	直前の総括表の指定番号を入力する
15	受給者番号	桁不足は、左詰（右空白）で入力する 桁オーバーは、右部分をカットして入力する（データ入力連絡表に記載） 例：「1234567」 → 「123456」と入力 途中のスペースは、省略し左詰で入力する 例：「123 456」 → 「123456」と入力 “-”（ハイフン）が2回つづく場合は、“-”（ハイフン）は1つだけ入力する 例：「0068- -0001」 → 「0068-0001」と入力 “-”（ハイフン）は1バイト文字の“-”（ハイフン）とする 数字以外の文字が記入されている場合は、英字記号も入力する （“-”（マイナス）、“/”（スラッシュ）、“（）”（カッコ）・・・etc） 英字の小文字（abc）は大文字（ABC）に直して入力する 例：「123-456a789B」 → 「123-456A789B」と入力
16	フリガナ	個人名の記入ではなくても、見たまま入力する 例：「ハマツジムシヨ」（会社名etc…） → 「ハマツジムシヨ」と入力 フリガナの後ろに数字の記入がある場合は、無視する
17	支払金額	項番17については、記載金額の頭にマイナスの金額を表示する“△”（サンカク）、“-”（マイナス）がある場合は、「000000000000」を入力する ※その際、項番18については、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。 空欄および“0”（ゼロ）の場合は「000000000000」を入力する 二段書きになっている場合は上段未入力、下段を入力する ※上段>下段の場合、データ入力連絡表に記載する
18	給与所得控除後の金額	空欄および“0”（ゼロ）の場合は「000000000000」を入力する ※ただし別紙「所得控除の額の合計額」の計算の記載に従い入力して納品すること 二段書きになっている場合は上段未入力、下段を入力する ※上段>下段の場合、データ入力連絡表に記載する
19	所得控除の額の合計額	空欄および“0”（ゼロ）の場合は「000000000000」を入力する ※ただし別紙「所得控除の額の合計額」の計算の記載に従い入力して納品すること 記載金額の頭にマイナスの金額を表示する“△”（サンカク）、“-”（マイナス）がある場合は、例の通り入力する 例：「△48,900」 → 「-00000048900」
20	源泉徴収税額	記載金額の頭にマイナスの金額を表示する“△”（サンカク）、“-”（マイナス）がある場合は、例の通り入力する 例：「△48,900」 → 「-00000048900」

項番	名 称	詳 細											
21 23	控配_有 控配_老人	“○”（マル）以外に、“0”（ゼロ）、“0”（オー）、“*”（アスタリスク）、“※”（コメジルシ）、“V”（チェック）、“1”（イチ）の印があった場合		「1」を入力する									
		“-”（マイナス、横一本線）のみの記載があった場合		空白を記録する									
		<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>老</td></tr> <tr><td>有</td><td>従</td><td></td></tr> <tr><td>○</td><td></td><td>○</td></tr> </table>				老	有	従		○		○	有に「1」を入力する 老人に「1」を入力する
				老									
		有	従										
		○		○									
		<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>老</td></tr> <tr><td>有</td><td>従</td><td></td></tr> <tr><td>○</td><td></td><td></td></tr> </table>				老	有	従		○			有に「1」を入力する
				老									
		有	従										
		○											
		<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>老</td></tr> <tr><td>有</td><td>従</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>○</td></tr> </table>				老	有	従				○	老人に「1」を入力する
				老									
		有	従										
		○											
<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>老</td></tr> <tr><td>有</td><td>従</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>○</td><td></td></tr> </table>				老	有	従			○		判断入力する （項番21をデータ入力連絡表に記載）		
		老											
有	従												
	○												
<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>老</td></tr> <tr><td>有</td><td>従</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>○</td><td>○</td></tr> </table>				老	有	従			○	○	判断入力する （項番21および23をデータ入力連絡表に記載）		
		老											
有	従												
	○	○											
旧様式などで控除対象配偶者の有・無がある場合は、両方の項目に跨って○であれば有、×かブランクであれば無と判断し、入力する（下記例参照）													
<table border="1"> <tr><td>有</td><td>無</td></tr> <tr><td>○</td><td></td></tr> </table>		有	無	○		有に「1」を入力する							
有	無												
○													
<table border="1"> <tr><td>有</td><td>無</td><td>有</td><td>無</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr> </table>		有	無	有	無				○	空白を記録する			
有	無	有	無										
			○										
<table border="1"> <tr><td>有</td><td>無</td></tr> <tr><td>○</td><td></td></tr> </table>		有	無	○		判断入力する （データ入力連絡表に記載）							
有	無												
○													
<table border="1"> <tr><td>有</td><td>無</td></tr> <tr><td>○</td><td>○</td></tr> </table>		有	無	○	○	判断入力する （データ入力連絡表に記載）							
有	無												
○	○												
<table border="1"> <tr><td>有</td><td>無</td></tr> <tr><td></td><td>*</td></tr> </table>		有	無		*	“*”（アスタリスク）の場合、縦線を基準に入力する 真中の場合は判断入力する （データ入力連絡表に記載）							
有	無												
	*												

項番	名 称	詳 細
24	配偶者特別控除	記載金額の頭にマイナスの金額を表示する“△”（サンカク）、“－”（マイナス）がある場合は、「000000000000」で入力する
25 26 27 28 29 30 31 32	扶養_特定扶養 扶養_同居老人 扶養_老人扶養 扶養_その他扶養 扶養_特定親族 障害_同居特障 障害_特別障害 障害_その他障害	“0”（ゼロ）の記入がある場合は、右詰（前ゼロ）で記録する 桁不足は、右詰（前ゼロ）で入力する
33 34	小規模企業共済等 社会保険料控除額	小規模企業共済等は社会保険料等の金額欄が二段書きになっている場合のみ入力する 一段しか記載がない場合は社会保険料控除額として入力し、小規模企業共済等は右詰（前ゼロ）で記録する 二段書きになっている場合は、上段は小規模企業共済等で、下段は社会保険料控除額で入力する 記載金額の頭にマイナスの金額を表示する“△”（サンカク）、“－”（マイナス）がある場合は、「000000000000」で入力する
35	生命保険料控除額	記載金額の頭にマイナスの金額を表示する“△”（サンカク）、“－”（マイナス）がある場合は、「000000000000」で入力する
36	地震保険料控除額	記載金額の頭にマイナスの金額を表示する“△”（サンカク）、“－”（マイナス）がある場合は、「000000000000」で入力する
41	16歳未満扶養親族 の数	“0”（ゼロ）の記入がある場合は、右詰（前ゼロ）で記録する 桁不足は、右詰（前ゼロ）で入力する 旧様式などで“△”（サンカク）で囲んだ数字があれば16歳未満扶養人数として入力する
43 44 45 46	未成年者 乙欄 本人特別障害 本人その他障害	“0”（マル）があった場合に「1」を入力する “0”（マル）以外に、“0”（ゼロ）、“0”（オー）、“*”（アスタリスク）、“※”（コメジルシ）、“V”（チェック）などの印があった場合は、○と置きかえて「1」を入力する
48	一般寡婦	“0”（マル）があった場合に「1」を入力する “0”（マル）以外に、“0”（ゼロ）、“0”（オー）、“*”（アスタリスク）、“※”（コメジルシ）、“V”（チェック）などの印があった場合は、○と置きかえて「1」を入力する

項番	名 称	詳 細				
49 50	特別寡婦 寡夫	【令和2年度以前の様式の場合】 “○”（マル）があった場合に、項番116 ひとり親を判断入力とする。（データ入力連絡表に記載） 項番49、50は空白を記録する。				
		【令和2年度以前の様式の場合】 “○”（マル）以外に、“0”（ゼロ）、“0”（オー）、“*”（アスタリスク）、“※”（コメジルシ）、“V”（チェック）などの印があった場合は、項番116 ひとり親を判断入力とする。（データ入力連絡表に記載） 項番49、50は空白を記録する。				
51 52 53 54	勤労学生 死亡退職 災害者 外国人	“○”（マル）があった場合に「1」を入力する				
		“○”（マル）以外に、“0”（ゼロ）、“0”（オー）、“*”（アスタリスク）、“※”（コメジルシ）、“V”（チェック）などの印があった場合は、○と置きかえて「1」を入力する				
55 56	中途就退_就職 中途就退_退職	<table border="1"><tr><td>就</td><td>退</td></tr><tr><td>○</td><td>○</td></tr></table> 退職に「1」を入力する	就	退	○	○
		就	退			
		○	○			
		<table border="1"><tr><td>就</td><td>退</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table> 就職に「1」を入力する *ただし、項番58、59があった時もしくは項番58、59、60全て記載がある場合のみ	就	退	○	
		就	退			
○						
<table border="1"><tr><td>就</td><td>退</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table> 項番58、59がどちらしかない場合には空白を記録する	就	退	○			
就	退					
○						
<table border="1"><tr><td>就</td><td>退</td></tr><tr><td></td><td>○</td></tr></table> 退職に「1」を入力する	就	退		○		
就	退					
	○					
<table border="1"><tr><td>就</td><td>退</td></tr><tr><td></td><td>○</td></tr></table> 判断入力する （データ入力連絡表に記載）	就	退		○		
就	退					
	○					
58 59 60	中途就・退職_年 中途就・退職_月 中途就・退職_日	項番55、56中途就退欄に印がなく、年のみ記載がある場合は空白を記録する				
		項番55、56中途就退欄に印がなく、月日に記載があった場合は空白を記録する				
		年月日に記載がある場合、年が30、31だった場合は年号を平成「4」で入力する。また、年が元、1、01、2、02、3、03、4、04、5、05、6、06、7、07、8、08だった場合は年号を令和「5」で入力する。 ただし、平成31年5月以降の存在しない日付の場合は、年号、年を令和に置き換えて入力する。 例：3 1 5 1 → 「5010501」を入力 例：3 2 3 3 1 → 「5020331」を入力 また、令和元年4月以前の存在しない日付の場合は年号、年を平成に置き換えて入力する。 例：元 4 1 → 「4310401」を入力				

項番	名 称	詳 細
		二段書きは年月日の遅い方を入力する 例：7 507 7 814 → 「5070814」を入力
		年の記載がない場合、月日に数字の記載があれば「07」を入力する。 例：□□1009 → 「5071009」を入力
		項番55中途就退職_就職に印があり、年月日の記載のない場合は、空白を記録する
		項番55中途就退職_就職に印があり、月日の記載のない場合は、空白を記録する 例：7□□□□（“7”は記載） → 未入力
		項番56中途就退職_退職に印があり、年月日の記載のない場合は、年の最終日で入力する 例：□□□□□ → 「5071231」を入力
		項番56中途就退職_退職に印があり、月日の記載のない場合は、年の最終日で入力する 例：7□□□□（“7”は記載） → 「5071231」を入力
		項番55、56中途就退職に印があり、日の記載のない場合は、月の最終日で入力する 例：710□□ → 「5071031」を入力
		年が消されていて、訂正が入っている場合は、訂正後の数字を入力する （昨年用の紙で“6”を訂正して“7”が手書き） 例： 6 □□□□ → 「5071231」で入力 7
		ありえない年月日の場合でも、そのまま入力する 例：881332 → 「5881332」で入力
61	生年月日_年号	元号欄に明・大・昭・平・令の記入がある場合は、それぞれ明治、大正、昭和、平成、令和と読み替え入力する
		元号欄にアルファベットM・T・S・H・Rの記入がある場合は、それぞれ明治、大正、昭和、平成、令和と読み替え入力する
		【令和2年度以前の様式の場合】 明大昭平欄に“○”（マル）ではなく“昭和”等の文字の記載がある場合も入力する 例：平020512 → 年号は平成「4」を入力
		【令和2年度以前の様式の場合】 明大昭平欄にアルファベットM・T・S・Hの記入がある場合は、それぞれ明治、大正、昭和、平成と読み替え入力する 例：S550101 → 年号は昭和「3」を入力
		【令和2年度以前の様式の場合】 年号の枠の下に“○”（マル）以外に“0”（ゼロ）、“0”（オー）、“*”（アスタリスク）、“※”（コメジルシ）、“V”（チェック）などなにか印があった場合は、○と置きかえて入力する

項番	名 称	詳 細	
65	年調済区分	項番19の所得控除の額の合計額に記載された金額が、480,000円以上の場合、「1」を入力する	
66	普徴区分	総括表に普通徴収と記載されていても、個人別明細書に普印がない場合は空白を記録する 個人別明細書の摘要欄に“普通徴収”もしくは“普徴”と書かれている場合は、個人別明細書に普印が押されていないなくても、「1」を入力する	
67 68	前職分給与収入 前職有区分	摘要欄以外のところに記入がある場合	空白を記録する（データ入力連絡表記載）
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(摘要) 前職：浜松市役所 収入：500,000 社保：78,000</div> 前職の文言があり、収入金額の記載があるとき	68 前職有無 → 「1」 67 前職収入 → 「000000500000」
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(摘要) 収入：500,000</div> 収入の文言があるとき	68 前職有無 → 「1」 67 前職収入 → 「000000500000」
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(摘要) 浜松市役所 収入：500,000</div> 会社名等の文言があり、収入金額の記載があるとき	68 前職有無 → 「1」 67 前職収入 → 「000000500000」
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(摘要) 前職：浜松市役所</div> 前職の文言があり、収入金額の記載がないとき	68 前職有無 → 「1」 67 前職収入 → 空白を記録する
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(摘要) 前職含む</div> 前職含むの文言があるとき	68 前職有無 → 「1」 67 前職収入 → 空白を記録する
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(摘要) 前職 浜松市役所 収入：500,000 静岡県庁 収入：800,000</div> 前職が2ヶ所以上ある場合	68 前職有無 → 「1」 67 前職収入 → 数値が大きい方を入力 ※例の場合は、「000000800000」
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(摘要) 前職：0円</div> 前職の文言があり、収入金額が0円の時	68 前職有無 → 空白を記録する 67 前職収入 → 空白を記録する
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(摘要) 浜松市役所 含む</div> 事業所の名称の記載があり、前職を含んでいる旨の記載がある場合	68 前職有無 → 「1」 67 前職収入 → 空白を記録する
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(摘要) 前歴会社名 浜松市役所</div> 事業所の名称の記載があり、前職の事業所である旨の記載がある場合	68 前職有無 → 「1」 67 前職収入 → 空白を記録する

項番	名 称	詳 細			
69	再提出・訂正分	「再提出」「訂正分」等の文字がある場合に「1」を入力する			
72	租税条約区分	(摘要) 租税条約該当	租税条約である旨の記載がある 72 租税条約区分 → 「1」		
		(摘要) 日中租税協定第21条	租税条約である旨の記載がある 72 租税条約区分 → 「1」		
74 75 76 77 78 79 81 82 83 84	居住開始年1 居住開始月1 居住開始日1 適用数 可能額 特控区分1 居住開始年2 居住開始月2 居住開始日2 特控区分2	項番74～85の住宅ローン控除関連は別紙「住宅控除関連入力条件書」の記載に従うこと			
		平成31年5月以降の存在しない日付の場合は、年号、年を令和に置き換えて入力する。 例：3 1 5 1 → 「010501」を入力 例：3 2 3 3 1 → 「020331」を入力 また、令和元年4月以前の存在しない日付の場合は年号、年を平成に置き換えて入力する。 例：1 4 1 → 「310401」を入力			
		住宅借入金等特別控除適用数	1	居住開始年月日(1回目) 18 5 12	住宅借入金等特別控除区分(1回目) 住
		住宅借入金等特別控除可能額	225,000	居住開始年月日(2回目)	住宅借入金等特別控除区分(2回目)
		74～76 居住開始年月日1→「180512」 77 適用数→「1」 78 可能額→「000000225000」 79 特控区分1→「01」			
		住宅借入金等特別控除適用数	2	居住開始年月日(1回目) 18 5 12	住宅借入金等特別控除区分(1回目) 住
		住宅借入金等特別控除可能額	225,000	居住開始年月日(2回目) 26 5 12	住宅借入金等特別控除区分(2回目) 住(特)
		74～76 居住開始年月日1→「180512」 77 適用数→「2」 78 可能額→「000000225000」 79 特控区分1→「01」 81～83 居住開始年月日2→「260512」 84 特控区分2→「11」			

項番	名 称	詳 細							
		住宅借入金等 特別控除適用数	3	居住開始年月日 (1回目)	24	12	26	住宅借入金等特別 控除区分(1回目)	住
		住宅借入金等 特別控除可能額	225,000	居住開始年月日 (2回目)	1	10	1	住宅借入金等特別 控除区分(2回目)	認(特特)
		74~76 居住開始年月日1→「241226」 77 適用数→「3」 78 可能額→「000000225000」 79 特控区分1→「01」 81~83 居住開始年月日2→「011001」 84 特控区分2→「22」							
		旧様式などで摘要欄に記載がある場合も、入力する（下記例参照）							
		(摘要)住宅借入金等特別控除可能額 225,000円 太郎 花子 居住開始年月日 H18.5.12					74~76 居住開始年月日1→ 「180512」 77 適用数→「1」 78 可能額→「000000225000」 79 特控区分1→「01」		
		(摘要)住宅借入金等特別控除可能額 225,000円 太郎 花子 居住開始年月日 H25.5.12 借入金等年末残高 増					74~76 居住開始年月日1→ 「250512」 77 適用数→「1」 78 可能額→「000000225000」 79 特控区分1→「03」		
		(摘要)住宅借入金等特別控除可能額 225,000円 太郎 花子 居住開始年月日 H25.5.12 借入金等年末残高 震					74~76 居住開始年月日1→ 「250512」 77 適用数→「1」 76 可能額→「000000225000」 79 特控区分1→「04」		
		(摘要)住宅借入金等特別控除可能額 225,000円 太郎 花子 居住開始年月日 H26.5.12 (特定)					74~76 居住開始年月日1→ 「260512」 75 適用数→「1」 78 可能額→「000000225000」 79 特控区分1→「11」		
		(摘要)住宅借入金等特別控除可能額 225,000円 太郎 花子 居住開始年月日 H26.5.12 (特定) 借入金等年末残高 増					74~76 居住開始年月日1→ 「260512」 77 適用数→「1」 78 可能額→「000000225000」 79 特控区分1→「13」		
		(摘要)住宅借入金等特別控除可能額 225,000円 太郎 花子 居住開始年月日 H26.5.12 (特定) 借入金等年末残高の後ろに「増」の記載がある場合							

項番	名 称	詳 細
		<p>(摘要)住宅借入金等特別控除可能額 225,000円 太郎 花子 居住開始年月日 H18.5.12 借入金残高 住10,500,000 居住開始年月日 H26.5.12 (特定)借入金残高 住10,000,000</p> <p>住宅借入金等特別控除可能額と、居住開始年月日が 2箇所ある場合</p> <p>74~76 居住開始年月日1→ 「180512」 77 適用数→「2」 78 可能額→「000000225000」 79 特控区分1→「01」 81~83 居住開始年月日2→ 「260512」 84 特控区分2→「11」</p>
		<p>(摘要)住宅借入金等特別控除可能額 225,000円 太郎 花子 居住開始年月日 H18.5.12 借入金残高 住 10,500,000 居住開始年月日 H25.5.12 借入金残高 増 10,000,000</p> <p>住宅借入金等特別控除可能額と、居住開始年月日が 2箇所ある場合</p> <p>74~76 居住開始年月日1→ 「180512」 77 適用数→「2」 78 可能額→「000000225000」 79 特控区分1→「01」 81~83 居住開始年月日2→ 「250512」 84 特控区分2→「03」</p>
		<p>(摘要)住宅借入金等特別控除可能額 225,000円 太郎 花子 居住開始年月日 H18.5.12 借入金残高 住10,500,000 居住開始年月日 H26.5.12 (特定)借入金残高 増10,000,000</p> <p>住宅借入金等特別控除可能額と、居住開始年月日が 2箇所ある場合</p> <p>74~76 居住開始年月日1→ 「180512」 77 適用数→「2」 78 可能額→「000000225000」 79 特控区分1→「01」 81~83 居住開始年月日2→ 「260512」 84 特控区分2→「13」</p>
		<p>(摘要)住宅借入金等特別控除可能額 360,000円 太郎 花子 居住開始年月日 H19.3.4 住 借入金残高10,500,000 居住開始年月日 H22.5.12 住 借入金残高12,000,000 居住開始年月日 H25.7.13 震 借入金残高13,500,000</p> <p>居住開始年月日が3箇所ある場合</p> <p>77 適用数→「3」 その他の項目は未入力</p>
86 87 88 89	新生命保険料 旧生命保険料 介護医療保険料 新個人年金保険料	<p>旧様式などで摘要欄に項目名（略称）の記載があり、赤丸で囲われている場合も入力する（下記例参照） なお、新生命、旧生命等の項目名および並び順は提出元によって異なるため、必ず確認し判断を入力する</p> <p>(摘要) 新生命：50,000 旧生命：10,000 介護医：60,000 新個人：10,000 赤丸で囲まれている</p> <p>86 新生命保険料→「000000050000」 87 旧生命保険料→「000000010000」 88 介護医療保険→「000000060000」 89 新個人保険料→「000000010000」</p> <p>(摘要) 新生命：50,000 旧生命： 介護医： 新個人：10,000 項目名が赤丸で囲まれているが金額が空欄</p> <p>86 新生命保険料→「000000050000」 87 旧生命保険料→ 空白を記録する 88 介護医療保険→ 空白を記録する 89 新個人保険料→「000000010000」</p> <p>(摘要) 新生命：50,000 旧生命：10,000 介護医：60,000 新個人：10,000 一部の項目のみ赤丸で囲まれている</p> <p>86 新生命保険料→「000000050000」 87 旧生命保険料→ 空白を記録する 88 介護医療保険→ 空白を記録する 89 新個人保険料→ 空白を記録する</p>

項番	名 称	詳 細		
91	摘要	項番41 16歳未満扶養親族の数 項番74 居住開始年1 項番75 居住開始月1 項番76 居住開始日1 項番77 適用数 項番78 可能額 項番79 特控区分1 項番81 居住開始年2 項番82 居住開始月2 項番83 居住開始日2 項番84 特控区分2 項番86 新生命保険料 項番87 旧生命保険料 項番88 介護医療保険料 項番89 新個人年金保険料	空白を記録する。 ただし、左記に関する記載が、摘要欄と各項目欄の両方にある場合、摘要欄の内容は無視する（データ入力連絡表に記載）	
112	同配適用区分	摘要欄以外のところに記入がある場合	空白を記録する（データ入力連絡表記載）	
		(摘要) 浜松 花子(同配)	氏名の記載があり、同一生計配偶者である旨の記載がある ※氏名との順序は問わない	112 同配適用区分 → 「1」
		(摘要) 浜松 花子(同一生計配偶者)	氏名の記載があり、同一生計配偶者である旨の記載がある	112 同配適用区分 → 「1」
		(摘要) (同配)	同一生計配偶者である旨の記載がある	112 同配適用区分 → 「1」
		(摘要) (同一生計配偶者)	同一生計配偶者である旨の記載がある	112 同配適用区分 → 「1」
114	基礎控除額	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。		
		空欄の場合は空白を記録する		
115	所得金額調整控除額	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。		
		空欄の場合は空白を記録する		

項番	名 称	詳 細									
116	ひとり親	“○”（マル）があった場合に「1」を入力する									
		“○”（マル）以外に、“0”（ゼロ）、“0”（オー）、“*”（アスタリスク）、“※”（コメジルシ）、“V”（チェック）などの印があった場合は、○と置きかえて「1」を入力する									
119	退職所得のある配偶者_親族区分	摘要欄以外のところに記入がある場合									
		<table border="1"> <tr> <td>(摘要)</td> <td rowspan="2">氏名の記載があり、退職所得のある配偶者_親族である旨の記載がある</td> </tr> <tr> <td>(退)浜松 花子 S.50.1.1</td> </tr> </table>	(摘要)	氏名の記載があり、退職所得のある配偶者_親族である旨の記載がある	(退)浜松 花子 S.50.1.1	空白を記録する（データ入力連絡表記載）					
		(摘要)	氏名の記載があり、退職所得のある配偶者_親族である旨の記載がある								
(退)浜松 花子 S.50.1.1											
<table border="1"> <tr> <td>(摘要)</td> <td rowspan="2">氏名の記載があり、退職所得のある配偶者_親族である旨の記載がある ※氏名との順序は問わない</td> </tr> <tr> <td>(退職)浜松 花子 S.50.1.1</td> </tr> </table>	(摘要)	氏名の記載があり、退職所得のある配偶者_親族である旨の記載がある ※氏名との順序は問わない	(退職)浜松 花子 S.50.1.1	117 退職所得のある配偶者_親族区分→「1」							
(摘要)	氏名の記載があり、退職所得のある配偶者_親族である旨の記載がある ※氏名との順序は問わない										
(退職)浜松 花子 S.50.1.1											
120	控除対象配偶者_非居住区分	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">(源泉・特別)控除対象配偶者</td> <td>フリガ</td> <td>ハママツ ハナコ</td> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>浜松 花子</td> </tr> </table>	(源泉・特別)控除対象配偶者	フリガ	ハママツ ハナコ	区分	○	氏名	浜松 花子	118 控除対象配偶者又は配偶者特別控除の対象となる配偶者の区分に”○”の記載がある場合→「01」	
		(源泉・特別)控除対象配偶者		フリガ	ハママツ ハナコ			区分	○		
氏名	浜松 花子										
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">(源泉・特別)控除対象配偶者</td> <td>フリガ</td> <td>ハママツ ハナコ</td> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">01 02 03 04</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>浜松 花子</td> </tr> </table>	(源泉・特別)控除対象配偶者	フリガ	ハママツ ハナコ	区分	01 02 03 04	氏名	浜松 花子	118 控除対象配偶者又は配偶者特別控除の対象となる配偶者の区分に「01～04」の記載もしくは「11、21、31、41、51、61、71、81、91」がある場合→「01」 上記以外の記載もしくは記載がない場合→「00」	
		(源泉・特別)控除対象配偶者		フリガ	ハママツ ハナコ			区分	01 02 03 04		
氏名	浜松 花子										
121	扶養1_非居住区分	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">扶養控除対象親族</td> <td rowspan="2">1</td> <td>フリガ</td> <td>ハママツ イチコ</td> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">01 02 03 04</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>浜松 一子</td> </tr> </table>	扶養控除対象親族	1	フリガ	ハママツ イチコ	区分	01 02 03 04	氏名	浜松 一子	119 控除対象扶養親族の区分に「01～04」の記載がある場合→「01～04」 控除対象扶養親族の区分に「10、11、20、21、30、31、40、41、50、51、60、61、70、71、80、81、90、91」の記載がある場合→見たまま入力
		扶養控除対象親族			1	フリガ			ハママツ イチコ	区分	01 02 03 04
氏名	浜松 一子										
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">扶養控除対象親族</td> <td rowspan="2">1</td> <td>フリガ</td> <td>ハママツ イチコ</td> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>浜松 一子</td> </tr> </table>	扶養控除対象親族	1	フリガ	ハママツ イチコ	区分	○	氏名	浜松 一子	119 控除対象扶養親族の区分に”○”の記載がある場合→「01」 上記以外の記載もしくは記載がない場合→「00」
		扶養控除対象親族			1	フリガ			ハママツ イチコ	区分	○
氏名	浜松 一子										
		区分に”○”の記載がある									

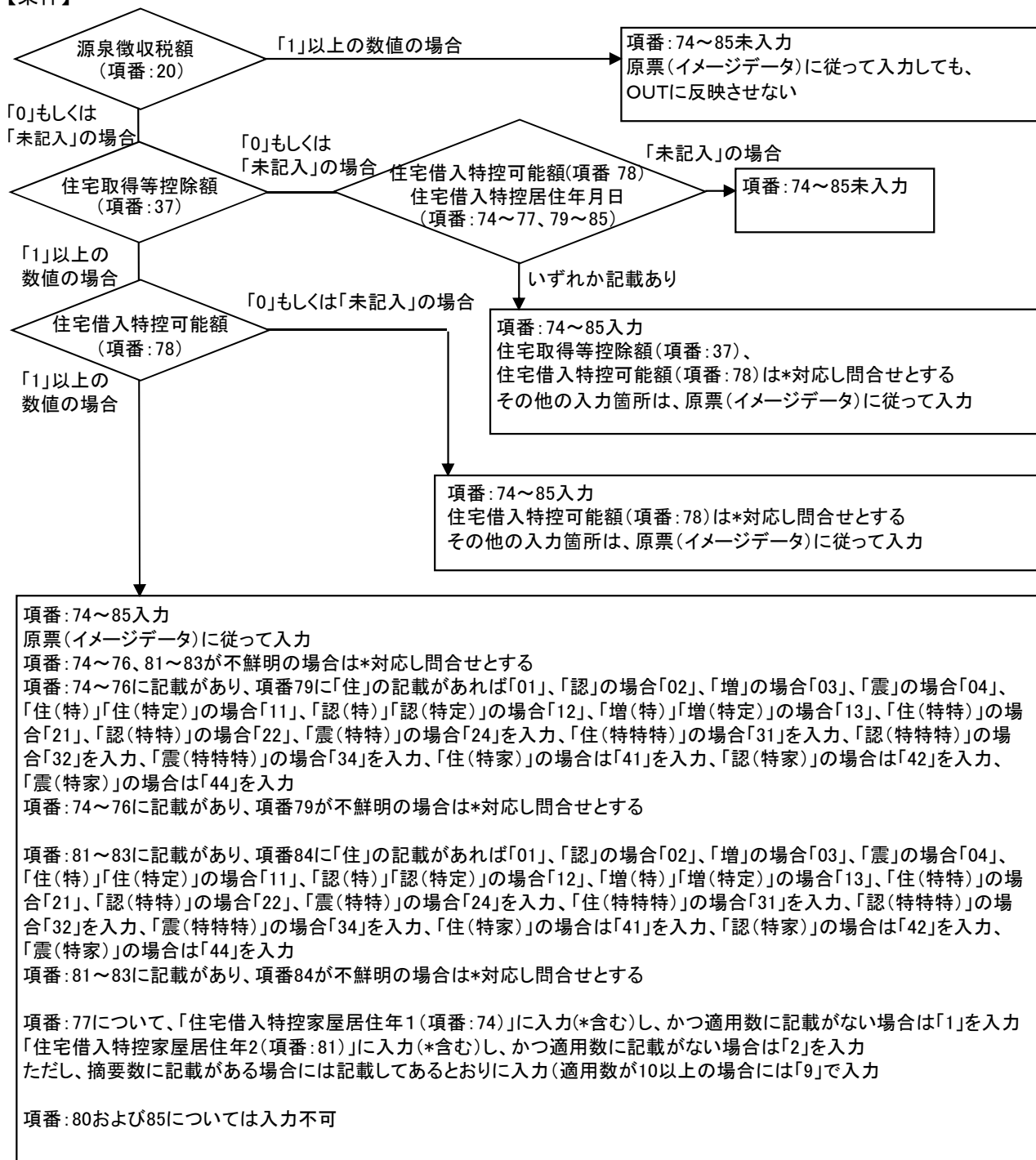
項番	名 称	詳 細						
122	扶養2_非居住区分	扶 養 除 対 象 親 族	2	フリガ	ハママツ イチコ	区 分	01 02 03 04	119 控除対象扶養親族の区分に「01～04」の記載がある場合→「01～04」 控除対象扶養親族の区分に「10、11、20、21、30、31、40、41、50、51、60、61、70、71、80、81、90、91」の記載がある場合→見たまま入力
				氏名	浜松 一子			
		扶 養 除 対 象 親 族	2	フリガ	ハママツ イチコ	区 分	○	119 控除対象扶養親族の区分に”○”の記載がある場合→「01」 上記以外の記載もしくは記載がない場合→「00」
				氏名	浜松 一子			
123	扶養3_非居住区分	扶 養 除 対 象 親 族	3	フリガ	ハママツ イチコ	区 分	01 02 03 04	119 控除対象扶養親族の区分に「01～04」の記載がある場合→「01～04」 控除対象扶養親族の区分に「10、11、20、21、30、31、40、41、50、51、60、61、70、71、80、81、90、91」の記載がある場合→見たまま入力
				氏名	浜松 一子			
		扶 養 除 対 象 親 族	3	フリガ	ハママツ イチコ	区 分	○	119 控除対象扶養親族の区分に”○”の記載がある場合→「01」 上記以外の記載もしくは記載がない場合→「00」
				氏名	浜松 一子			
124	扶養4_非居住区分	扶 養 除 対 象 親 族	4	フリガ	ハママツ イチコ	区 分	01 02 03 04	119 控除対象扶養親族の区分に「01～04」の記載がある場合→「01～04」 控除対象扶養親族の区分に「10、11、20、21、30、31、40、41、50、51、60、61、70、71、80、81、90、91」の記載がある場合→見たまま入力
				氏名	浜松 一子			
		扶 養 除 対 象 親 族	4	フリガ	ハママツ イチコ	区 分	○	119 控除対象扶養親族の区分に”○”の記載がある場合→「01」 上記以外の記載もしくは記載がない場合→「00」
				氏名	浜松 一子			
125	年少扶養1_非居住区分	の 1 6 歳 未 満 扶 養 親 族	1	フリガ	ハママツ イチロウ	区 分	○	123 16歳未満の扶養親族の区分に”○”の記載がある場合→「01」 記載がない場合→「00」
				氏名	浜松 一郎			

項番	名称	詳細									
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">の 1 6 歳 未 満 の 扶 養 親 族</td> <td rowspan="2">1</td> <td>フリガ ナ</td> <td>ハママツ イチロ ウ</td> <td rowspan="2">区 分</td> <td rowspan="2">01 02 03 04</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>浜松 一郎</td> </tr> </table> <p>区分に「01～04」の記載がある 区分に「11、21、31、41、51、61、71、81、91」の記載がある</p>	の 1 6 歳 未 満 の 扶 養 親 族	1	フリガ ナ	ハママツ イチロ ウ	区 分	01 02 03 04	氏名	浜松 一郎	<p>123 16歳未満の扶養親族の区分に「01～04」の記載もしくは「11、21、31、41、51、61、71、81、91」がある場合→「01」 上記以外の記載もしくは記載がない場合→「00」</p>
の 1 6 歳 未 満 の 扶 養 親 族	1	フリガ ナ			ハママツ イチロ ウ	区 分			01 02 03 04		
		氏名	浜松 一郎								
126	年少扶養2_非居住区分	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">扶 養 親 族 の 1 6 歳 未 満 の</td> <td rowspan="2">2</td> <td>フリガ ナ</td> <td>ハママツ イチロ ウ</td> <td rowspan="2">区 分</td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>浜松 一郎</td> </tr> </table>	扶 養 親 族 の 1 6 歳 未 満 の	2	フリガ ナ	ハママツ イチロ ウ	区 分	○	氏名	浜松 一郎	<p>124 16歳未満の扶養親族の区分に“○”の記載がある場合→「01」 記載がない場合→「00」</p>
扶 養 親 族 の 1 6 歳 未 満 の	2	フリガ ナ			ハママツ イチロ ウ	区 分			○		
		氏名	浜松 一郎								
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">の 1 6 歳 未 満 の 扶 養 親 族</td> <td rowspan="2">2</td> <td>フリガ ナ</td> <td>ハママツ イチロ ウ</td> <td rowspan="2">区 分</td> <td rowspan="2">01 02 03 04</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>浜松 一郎</td> </tr> </table> <p>区分に「01～04」の記載がある 区分に「11、21、31、41、51、61、71、81、91」の記載がある</p>	の 1 6 歳 未 満 の 扶 養 親 族	2	フリガ ナ	ハママツ イチロ ウ	区 分	01 02 03 04	氏名	浜松 一郎	<p>123 16歳未満の扶養親族の区分に「01～04」の記載もしくは「11、21、31、41、51、61、71、81、91」がある場合→「01」 上記以外の記載もしくは記載がない場合→「00」</p>
の 1 6 歳 未 満 の 扶 養 親 族	2	フリガ ナ			ハママツ イチロ ウ	区 分			01 02 03 04		
		氏名	浜松 一郎								
127	年少扶養3_非居住区分	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">扶 養 親 族 の 1 6 歳 未 満 の</td> <td rowspan="2">3</td> <td>フリガ ナ</td> <td>ハママツ イチロ ウ</td> <td rowspan="2">区 分</td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>浜松 一郎</td> </tr> </table>	扶 養 親 族 の 1 6 歳 未 満 の	3	フリガ ナ	ハママツ イチロ ウ	区 分	○	氏名	浜松 一郎	<p>125 16歳未満の扶養親族の区分に“○”の記載がある場合→「01」 記載がない場合→「00」</p>
扶 養 親 族 の 1 6 歳 未 満 の	3	フリガ ナ			ハママツ イチロ ウ	区 分			○		
		氏名	浜松 一郎								
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">の 1 6 歳 未 満 の 扶 養 親 族</td> <td rowspan="2">3</td> <td>フリガ ナ</td> <td>ハママツ イチロ ウ</td> <td rowspan="2">区 分</td> <td rowspan="2">01 02 03 04</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>浜松 一郎</td> </tr> </table> <p>区分に「01～04」の記載がある 区分に「11、21、31、41、51、61、71、81、91」の記載がある</p>	の 1 6 歳 未 満 の 扶 養 親 族	3	フリガ ナ	ハママツ イチロ ウ	区 分	01 02 03 04	氏名	浜松 一郎	<p>123 16歳未満の扶養親族の区分に「01～04」の記載もしくは「11、21、31、41、51、61、71、81、91」がある場合→「01」 上記以外の記載もしくは記載がない場合→「00」</p>
の 1 6 歳 未 満 の 扶 養 親 族	3	フリガ ナ			ハママツ イチロ ウ	区 分			01 02 03 04		
		氏名	浜松 一郎								
128	年少扶養4_非居住区分	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">扶 養 親 族 の 1 6 歳 未 満 の</td> <td rowspan="2">4</td> <td>フリガ ナ</td> <td>ハママツ イチロ ウ</td> <td rowspan="2">区 分</td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>浜松 一郎</td> </tr> </table>	扶 養 親 族 の 1 6 歳 未 満 の	4	フリガ ナ	ハママツ イチロ ウ	区 分	○	氏名	浜松 一郎	<p>126 16歳未満の扶養親族の区分に“○”の記載がある場合→「01」 記載がない場合→「00」</p>
扶 養 親 族 の 1 6 歳 未 満 の	4	フリガ ナ			ハママツ イチロ ウ	区 分			○		
		氏名	浜松 一郎								
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">の 1 6 歳 未 満 の 扶 養 親 族</td> <td rowspan="2">4</td> <td>フリガ ナ</td> <td>ハママツ イチロ ウ</td> <td rowspan="2">区 分</td> <td rowspan="2">01 02 03 04</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>浜松 一郎</td> </tr> </table> <p>区分に「01～04」の記載がある 区分に「11、21、31、41、51、61、71、81、91」の記載がある</p>	の 1 6 歳 未 満 の 扶 養 親 族	4	フリガ ナ	ハママツ イチロ ウ	区 分	01 02 03 04	氏名	浜松 一郎	<p>123 16歳未満の扶養親族の区分に「01～04」の記載もしくは「11、21、31、41、51、61、71、81、91」がある場合→「01」 上記以外の記載もしくは記載がない場合→「00」</p>
の 1 6 歳 未 満 の 扶 養 親 族	4	フリガ ナ			ハママツ イチロ ウ	区 分			01 02 03 04		
		氏名	浜松 一郎								

項番	名 称	詳 細	
129	非居住者親族人数	"0"（ゼロ）の記入がある場合は、右詰（前ゼロ）で記録する 桁不足は、右詰（前ゼロ）で入力する	
130	源泉徴収時所得税 減税控除済額	(摘要) 源泉徴収時所得税減税控除済額 150,000円	128 記載がある場合も空白を記録する。
		(摘要) 源泉徴収時所得税減税控除済額 0円	128 0円の場合、0を右詰（前ゼロ） で記録する。
		(摘要) 源泉徴収時所得税減税控除済額 円	128 記載なしの場合は空白を記録する。
131	控除外額	(摘要) 控除外額 30,000円	129 摘要欄に記載のある場合も空白 を記録する。
		(摘要) 控除外額 0円	129 0円の場合、0円を右詰（前ゼ ロ）で記録する。
		(摘要) 控除外額 円	129 記載なしの場合は空白を記録す る。
132	特定親族特別控除 額	記載金額の頭にマイナスの金額を表示する"△"（サンカク）、"ー"（マイナス）がある場合は、 「000000000000」で入力する	
133	余白		

住宅控除関連入力条件書

【条件】



項番20(源泉徴収税額)が「0」もしくは「未入力」で項番37(住宅取得等控除額)が「1」以上数値があり、かつ項番78(住宅借入特控可能額)に記載があることが条件 以下例示

住宅借入金等特別控除適用数	8	居住開始年月日(1回目)	24	12	26	住宅借入金等特別控除区分(1回目)	住
住宅借入金等特別控除可能額	225,000	居住開始年月日(2回目)	26	5	12	住宅借入金等特別控除区分(2回目)	住(特)

74~76 居住開始年月日1→「241226」
 77 適用数→「8」
 78 可能額→「000000225000」
 81~83 居住開始年月日2→「260512」
 84 特控区分2→「11」

住宅借入金等特別控除適用数	13	居住開始年月日(1回目)	24	12	26	住宅借入金等特別控除区分(1回目)	住
住宅借入金等特別控除可能額	225,000	居住開始年月日(2回目)	26	5	12	住宅借入金等特別控除区分(2回目)	認(特)

74~76 居住開始年月日1→「241226」
 77 適用数→「9」*適用数が10以上の場合
 78 可能額→「000000225000」
 81~83 居住開始年月日2→「260512」
 84 特控区分2→「12」

住宅借入金等特別控除適用数	1	居住開始年月日(1回目)	18	5	12	住宅借入金等特別控除区分(1回目)	住
住宅借入金等特別控除可能額	225,000	居住開始年月日(2回目)	26	5	12	住宅借入金等特別控除区分(2回目)	増(特)

項番74~85については原票(イメージデータ)に従って入力
 74~76 居住開始年月日1→「180512」
 77 適用数→「1」
 78 可能額→「000000225000」
 79 特控区分1→「01」
 81~83 居住開始年月日2→「260512」
 84 特控区分2→「13」

住宅借入金等特別控除適用数	2	居住開始年月日(1回目)	18	5	12	住宅借入金等特別控除区分(1回目)	住
住宅借入金等特別控除可能額	225,000	居住開始年月日(2回目)				住宅借入金等特別控除区分(2回目)	

項番74~85については原票(イメージデータ)に従って入力
 74~76 居住開始年月日1→「180512」
 77 適用数→「2」
 78 可能額→「000000225000」
 79 特控区分1→「01」

住宅借入金等特別控除適用数	1	居住開始年月日(1回目)				住宅借入金等特別控除区分(1回目)	
住宅借入金等特別控除可能額	225,000	居住開始年月日(2回目)	26	5	12	住宅借入金等特別控除区分(2回目)	住(特)

項番74~85については原票(イメージデータ)に従って入力
 77 適用数→「1」
 78 可能額→「000000225000」
 81~83 居住開始年月日2→「260512」
 84 特控区分2→「11」

住宅借入金等 特別控除適用数	8	居住開始年月日 (1回目)				住宅借入金等特別 控除区分(1回目)	
住宅借入金等 特別控除可能額	225,000	居住開始年月日 (2回目)				住宅借入金等特別 控除区分(2回目)	

項番74～85については原票(イメージデータ)に従って入力

77 適用数→「8」

78 可能額→「000000225000」

住宅借入金等 特別控除適用数		居住開始年月日 (1回目)				住宅借入金等特別 控除区分(1回目)	
住宅借入金等 特別控除可能額	225,000	居住開始年月日 (2回目)	26	5	12	住宅借入金等特別 控除区分(2回目)	住(特)

項番74～85については原票(イメージデータ)に従って入力

77 適用数→「2」を設定

78 可能額→「000000225000」

81～83 居住開始年月日2→「260512」

84 特控区分2→「11」

住宅借入金等 特別控除適用数		居住開始年月日 (1回目)	26	5	12	住宅借入金等特別 控除区分(1回目)	住(特)
住宅借入金等 特別控除可能額	225,000	居住開始年月日 (2回目)				住宅借入金等特別 控除区分(2回目)	

項番74～85については原票(イメージデータ)に従って入力

74～76 居住開始年月日1→「260512」

77 適用数→「1」を設定

78 可能額→「000000225000」

79 特控区分1→「11」

給与所得控除後の金額

	給与支払金額 A	給与所得控除後の金額 = 給与所得 の計算式		
		中間値 B 計算式	給与所得計算式	端数処理
1	0 ~ 650,999		0	固定値
2	651,000 ~ 1,899,999		$A - 650,000$	1円単位端数可
3	1,900,000 ~ 3,599,999	B = A ÷ 4 (千円未満の端数切捨て)	$B \times 2.8 - 80,000$	
4	3,600,000 ~ 6,599,999		$B \times 3.2 - 440,000$	
5	6,600,000 ~ 8,499,999		$A \times 0.90 - 1,100,000$	小数点以下切捨て
6	8,500,000 ~		$A - 1,950,000$	1円単位端数可

給与支払金額の数値の段階により、「給与所得控除後の金額」を求める計算式が異なる。

上記のように、6段階になっている。

給与支払金額を「**A**」として、給与支払金額の数値に該当の段階の計算式を用いて、「給与所得控除後の金額」を求める。

ちなみに、給与支払金額<0の場合には、給与支払金額=0とする。

また、給与支払金額に小数点以下の数値は存在しない。(貨幣として「銭」単位以下の単位で支払われる給与は無い。)

フガ^有 = 1 フガ^無 = 0 とする。



8 給与支払報告書(個人別明細書)

市区町村提出用

給与を受けたる者

住所

氏名

種別

支払金額

源泉徴収税額

所得控除の額の合計額

源泉徴収税額

配偶者(特別)控除の額

控除対象扶養親族等の数(配偶者を除く。)

16歳未満扶養親族の数

障害者の数(本人を除く。)

非居住者である親族の数

A B C D E F G T N H I J

U K' K L M

生命保険料の全額の内訳

住宅借入金等特別控除の内訳

扶養対象配偶者

控除対象扶養親族等

16歳未満の扶養親族

中途就・退職

受給者生年月日

支払者

市区町村提出用

(摘要)に前職分の加算額、支払者等を記載してください。

控除項目	記載内容	基本控除額	項目別控除額計算式
A(源泉)控除対象配偶者有	フガ ^有	380,000	フガ ^有 × 380,000 ※1
B 老人配偶者控除有	フガ ^有	100,000	フガ ^有 × 100,000 ※2
C 配偶者(特別)控除の額	金額	記載金額	記載金額
D 特定扶養控除	人数	630,000	人数 × 630,000
E 同居老親加算額	人数	100,000	人数 × 100,000
F 老人扶養控除	人数	480,000	人数 × 480,000
G その他扶養控除	人数	380,000	人数 × 380,000
H 扶養同居特障加算額	人数	350,000	人数 × 350,000
I 扶養特別障害控除	人数	400,000	人数 × 400,000
J 扶養その他障害控除	人数	270,000	人数 × 270,000
K 社会保険料控除額	金額	記載金額	記載金額
K' 小規模企業共済	内金額	Kに含まれる	
L 生命保険料控除額	金額	記載金額	記載金額
M 地震保険料控除額	金額	記載金額	記載金額
N 年少扶養控除	人数	0	人数 × 0
O 本人特別障害控除	フガ ^有	400,000	フガ ^有 × 400,000
P 本人その他障害控除	フガ ^有	270,000	フガ ^有 × 270,000
Q 寡婦一般控除	フガ ^有	270,000	フガ ^有 × 270,000
R ひとり親控除	フガ ^有	350,000	フガ ^有 × 350,000
S 勤労学生控除	フガ ^有	270,000	フガ ^有 × 270,000
T 特定親族特別控除	人数	0	人数 × 0
U 特定親族特別控除の額	金額	記載金額	記載金額

- ※1
- ・ 項番 17 給与収入が 1,095 万以下の場合、 $\text{フガ} \times 380,000$ として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 1,095 万超～1,145 万以下の場合、 $\text{フガ} \times 260,000$ として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 1,145 万超～1,195 万以下の場合、 $\text{フガ} \times 130,000$ として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 1,195 万超の場合は、 $\text{フガ} \times 0$ として計算する
 - ・ 項番 24 配偶者特別控除の値が存在（0 は除く）する場合は、 $\text{フガ} \times 0$ として計算する

- ※2
- ・ 項番 17 給与収入が 1,095 万以下の場合、 $\text{フガ} \times 100,000$ として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 1,095 万超～1,145 万以下の場合、 $\text{フガ} \times 60,000$ として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 1,145 万超～1,195 万以下の場合、 $\text{フガ} \times 30,000$ として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 1,195 万超の場合は、 $\text{フガ} \times 0$ として計算する
 - ・ 項番 24 配偶者特別控除の値が存在（0 は除く）する場合は、 $\text{フガ} \times 0$ として計算する

基礎控除 ※3 +
所得控除の額の合計額 = 上記各項目別に計算した数値の合計

- ※3
- ・ 項番 17 給与収入が 200 万 3,999 以下の場合、 950,000 として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 200 万 3,999 超～475 万 1,999 以下の場合、 880,000 として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 475 万 1,999 超～665 万 5,556 以下の場合、 680,000 として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 665 万 5,556 超～850 万以下の場合、 630,000 として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 850 万超～2,545 万以下の場合、 580,000 として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 2,545 万超～2,595 万以下の場合、 480,000 として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 2,595 万超～2,645 万以下の場合、 320,000 として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 2,645 万超～2,695 万以下の場合、 160,000 として計算する
 - ・ 項番 17 給与収入が 2,695 万超の場合は、 0 として計算する

A B O P Q R S 欄には、○ * レ 等の「しるし」が記載される。
「しるし」あれば、フガ有とする。「しるし」がなければ、フガ無とする。

C K K' L M U 欄には、「金額」が記載される。
金額の記載が無ければ、金額=0とする。

D E F G H I J N T 欄には、「人数（数字）」が記載される。
人数の記載が無ければ、人数=0とする。